京城日報
（年中無休刊）
定價　本紙每號一部金四錢▲郵稅金五厘　一ヶ月前金壹圓五拾錢▲郵稅金三拾錢　三ヶ月同四圓▲六ヶ月同八圓▲一ヶ年同拾五圓
廣告料　五號活字一行金一圓　特別二號活字同二圓　同三號活字同一圓五拾錢
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
印刷人　小川三之介
發行兼編輯人　奧田直毅
電話番號　長六千九番　長六千九番二　振替京城三〇〇番

九月二十三日夕刊（朝夕刊併せて八頁）

獨帝政復活
コルマール將卒の運動

倫敦經由伯林來電に依れば政府機關紙フオル、ウエルツは帝政復活運動に關して驚くべき報道を傳へたり曰くコルマールに於ては多數の將校及び兵士は戰鬪開始の準備を爲し民主制に對してカイゼル擁護の戰を起さんと準備しつゝありと（シドニー電報）

カイゼルの爲に

獨逸政府機關紙フオルウエルツの報道に依れば多數の獨逸將校及び兵員は日々波羅的沿岸殊にクールランド地方に集中し戰爭中と雖も見る能はざりし活氣を呈し居れり而して同地方の辻々に於ける貼紙には『軍隊はカイゼルの爲めにデモクラシーを敵として戰ふべし』と特筆しあり將校連は此の運動を以て現政府より猶太種族を驅逐するものなりと稱し居れり尚ほフオル、ウエルツ紙は『クールランドに於けるフオン、デルゴールツ將軍麾下の軍團は日々八十萬馬克の軍費を要するも政府よりの支給は絶たれたる今日果して何人が是れを支給しつゝあるや怪しむべし』と論ぜり（倫敦電報）

ダ氏フューメ占領と輿論
伊國反政府運動熾烈

伊國文豪ダヌンチオ氏のフューメ占領に對する最高會議の意嚮は一般より注目せられつゝあり駐佛伊國大使及びチットニー外相等は還は伊國政府の意圖に反する行爲なるを以て伊國政府はダヌンチオ氏及び是れに參加したる軍隊指揮官に對し相當鐵戒を加ふべしと聲明し英佛米の激憤緩和に努めつゝあり又一方國內の輿論は半官報を除くの外ダ氏の行動を以て壯擧となし愚れ伊國に取りては人民の意見を發表したる者なりとし寧ろ政府の態度に對して攻擊的態度を執り居れり此の機に乘じて社會民主黨は講和條約の不利なる點を列擧し講和條約に批准を與ふべからず斯かる條約は拋棄するに如かずと稱し大いに輿論を喚起し居れり是れが結果として反政府運動盛んとなりつゝあるが要するに伊國內の狀態は益々紛糾するに至るべし（倫敦電報）

佛前首相審判

巴里來電＝高等裁判審問委員會は佛國前首相カイヨー氏を國家の外部に於ける安寧を害する叛逆罪の廉を以て裁判を構成するものとし元老院に於て問題に附することを七對二にて可決發表したるが同委員會はカイヨー氏が獨逸と講和締結を爲さんとし政權の掌握を企たることを證明する文書がフローレンスの倉庫內より發見せられたりと述べ居れり（倫敦電報）

獨遣外使節決定

伯林よりの信ずべき報道に依れば獨逸の遣外使節は既報駐日大使フリッツ、チール氏の外左の如く決定せりと
駐英大使ゾルフ博士▲駐米大使フオン、ハイムハウゼン▲駐支公使ロドウイッツ
因にチール氏は嘗て日本駐在領事たりしことありゾルフ博士は前殖民大臣にしてハイムハウゼン氏は駐米大使館參事官たりしことあり又ロドウイッツ氏は前國務次官なり（倫敦電報）

支那講和委員動靜

講和委員中顧維鈞王正廷兩氏は尚ほ暫らく巴里に留まるべきも陸徵祥氏は近く歸國すべしと尚駐近東氏よりの報告に依れば目下佛國は同盟罷業の爲め汽船出帆不定期にて船室を得ること困難なれば出發以前先づ羅馬に赴き同國を遊歷の上來月三十日便船に搭乘歸國の途に就くべき豫定なりと（北京特電）

紐育財況

鐵鋼及び勞働問題に對する見解區々なるに連れ株式もその影響を蒙りつゝあり罷業の眞相は險惡なれど一般市況は良好の氣構へにて盛んに買付を行ふものあり米鋼普通株は買方に於て投資りを初めしため主人筋は罷業の市況に及ぼす影響大ならざるべしとの意見なるに拘はらず弱氣配を示せり地方銀行の資金供給政府資金の流失及び稅金の市場出廻りとの爲めコール緩慢にして資金潤澤なり（紐育電報）

海軍武官々制
改正公布

海軍武官々制改正の件即ち軍醫、主計、造船等の各相當官を中將以下普通將校と同樣將校となす件二十二日附勅令にて公布されたり（東京特電）

大谷大將歸著

前浦鹽派遣軍司令官大谷大將德川赤十字副社長等搭乘せる小倉丸は隔離碇泊一日の後廿二日午前十時似島にて檢疫を受け大將一行は十時三十分宇品陸軍棧橋より上陸若林知事を始め官民及び軍樂隊の歡迎を受直に廣島に赴き吉川旅館に入れり（廣島電報）

東拓社債好況

去る二十日締切りたる東拓社債一千萬圓の應募申込高は略賣出額一杯の賣行を見大體に於て好成績を收めたりと（東京特電）

日銀發行高

九月二十日の日本銀行發行並に貸出高左の如し（東京電報）

	千圓
發行高	一〇一六、一九九
正貨準備	七七四、二五〇
限外發行	一二一、九四九
貸出高	三四四、五〇八

墓地規則發布近し

墓地火葬場埋葬及火葬取締規則改正案は嘗て立案審議中なりしが既に成案を得目下總督の決裁を仰ぎ居れるを以て日ならず發布せらるべしと

京城警察增設

京城府內の警察署は現在新設龍山署を加へ本町、鍾路、昌德宮の四警察なるが最近府內の戶口は戶數五萬七千七百二十一戶人口二十五萬二千九百五十二人にして一警察署に平均することに六萬餘人を統轄することゝなり而も昌德宮警察署は特殊の警察署として普通警察事務に缺略し居らざるを以て事實三警察署にて事務を執りつゝあり之を內地の例に見るも其の管轄地並に人口等に於て多く其比を見ず從つて之に伴なふ弊害勘からず當局に於ても茲に鑑みる處あり最近二警察增設の議あり既に確定せる模樣なるが增設後に於ける各警察署の管轄區域は龍山、昌德宮兩署を現在の儘とし京城を四區に分ち併合當時の如く總督府醫院通り電車線路を以て區劃せる東大門附近一圓と光化門通りを以て其以西に區劃せる一圓とに各一警察署を置くに至るべく結局大體に於て現在の鍾路署を三警察署に分割することゝなるべし

鮮鐵運賃
引上げ乎

滿鐵にては目下中西副社長東上貨物運賃の引上に就き、政府と交涉中に係り多分年內に實行さるべしと云ふ右の內朝鮮線の運賃が如何に變化すべきかは頗る重要の問題として財界の注視を惹き居れるが聞く所によれば朝鮮の運賃引上は總督府に於て一昨年滿鐵に經營を委託せし當時當分之れを許容せずとの方針なりしもその後各方面の變化物價並に勞銀の騰貴は異常にて此多少の引上は事實止むを得ずと云ふに傾きしもの、如く過般東上せし和田鐵道部監理課長は右の要件を帶び內閣並に滿鐵當局と接衝するためなりと云ふ唯その引上率の何程なるかは窺知し難きも之れを滿洲線の引上率に比すれば遙に低く結局は二三割程度ならんと觀測せらる

上半貿易
合計千六百四十二萬圓　累計三億二千六百萬圓

九月中上半貿易は輸移出品五百七十六萬五千九百六十九圓輸移入品一千六十五萬七千四百三十四圓合計一千六百四十二萬三千四百三圓にして本年一月以降の累計額は輸移出一億四千五百九十二萬四千四百八十一圓輸移入一億八千四十八萬三千八百五十七圓合計三億二千六百四十萬八千三百三十八圓にして之を前年同期に比する時は輸移出に於て五千三百八十三萬九千四百二十五圓輸移入に於て八千三百十五萬七百圓合計一億三千六百九十九萬百二十五圓の激增にして輸移出入の權衡は九月上半に於て輸移入超過四百八十九萬一千四百六十五圓一月以降累計三千四百五十五萬六千三百七十六圓前年同期に比し二千九百三十八千二百七十五圓の增加を來せるは主として鑛類殊に粟の輸入增加諸製造品機械類の輸入及び石油綿絲綿製品の需用旺盛となり一方輸出は人蔘棉花鑛類石炭物類牛皮生牛の減少を來せる結果なり而して金銀の出入は輸移出皆無にして僅八百九圓の輸移入を示したるに過ぎず

過激掃蕩と方針決定
聯合軍撤退疑はし

既報の如く聯合國の對露方針一變と共に列國各々單獨的行動に出で其現狀は殆ど事實上の協調破れたるが如き觀あり而して此の間に處して帝國の對露方針亦自ら其更改を要すべしと爲し近く外交調查會等に於て審議せられ其對策を決定し態度を明かにすべしと傳へられ居れるが仄聞する處に據れば我派遣軍司令官の更任に際し

新司令官 大井成元中將の就任するに及び陸軍部內の意嚮略決定し其對策想定を新司令官に與へたるものにして帝國としては東部西伯利即ち後貝加爾、黑龍、沿海の三州に於ける過激派の勃興は延いて我國狀を脅かし其影響する處至大なるべきのみならず彼等の過激思想宣傳に對しても淵を距て、相隣せる我國を以て其目標の一と爲し加之接壤地たる朝鮮に對しても之れが宣傳を計りつゝあるは彼等の計畫中に儼存せることは明白の事實なるを以て假令

聯合諸國 に於いて歐露駐屯軍隊の撤兵を斷行することあるも帝國に於ては其自衛上して撤兵するが如きことなきのみならず此際其掃蕩に一段の力を盡すべく現に後貝加爾州チタ市附近に於て同地方に新に駐屯せる第五師團は大規模の過激派討伐を試むることに決定し目下其準備中なりといふ而して西伯利住民に對する物資救援の如きも今後陸軍側に於て之を行ひ軍隊の作戰行動と救援事業とを一致せしむる目的を以て過日の閣議に於て之れを定め其經費は軍事費より支出することゝ爲したりと云へば我派遣軍今後の行動に就ては之れを推測するに難からざるべきか

聯國方針

十五日開の最高會議に於いて露國問題を商議し北露の反過激派軍は自ら其の救濟を圖る所あるべしとて英軍の北露撤退を是認せりとの外電所報に對しては其筋へは何等の情報なく英國の撤兵提議を承認せりとの新聞報道ありしこの情報ありたる外更に他方面より達したる報に據れば米國側は十五日の最高會議に於ては北露

撤兵を是認 したることなしとの打消しを發表せりとあり何れか眞なるや確報を得るに非ざれば其眞相判明せざるも英國政府は其眞意にあらざるべきも國內一部の反對黨即ち勞働黨が政府に反對せんが爲めか否やは明かならざるも大戰終熄後に於て尙露國過激派軍を敵として戰爭を繼續するは其諾を得ずとて政府の政策を批難攻擊せるを以て遂に北露アルハンゲルスク方面の英軍を來十一月中に撤退することに決し之を實行する爲め一時增兵をなしたる次第なるも其他エストニア附近にある

聯合軍全部 を撤退するが如きことあらば英佛軍出兵當初の目的を拋棄することゝなるを以て英佛聯合軍全部を引揚ぐるが如きことなかるべし即ち聯合軍は大戰の結果獨逸を倒したるも今次若し露國派遣軍全部の撤退を斷行するに於ては獨逸の勢力は直ちに侵入し同附近一帶は獨逸勢力範圍となるの虞あるを以て聯合軍は戰後エストニア及び波羅等の獨立を承認し以て露國と獨逸との間に障壁たらしむる一方に於てはエストニアに對し經濟上及び軍事上に於て

多大の援助 を與へ過激派軍の討滅を期すると共に獨逸勢力侵入を防止すべく努めつゝあるを以てアルハンゲルスク方面の英兵引揚は事實なるも其他は聯合軍全部の撤退を爲すが如きことは遽に信じ難しと（某消息通談＝東京）

總裁訓示（上）
鮮銀店長會議

二十二日朝鮮銀行支店長會議の第一日に於ける美濃部總裁の訓示左の如し

一昨年五月第八回支店長會議開催以後種々の故障の爲に久しく支店長會議を開くの機會を得ず今回久し振りに開會することを得たるは甚だ欣幸とする所にして時に惡疫未だ跡を絶たず時期として適當ならざるも此機を失ふときは遂に又開會の期なきに至らんことを恐れ不便を侵して諸君の來會を乞ひたるなり諸君之を諒とせよ

前回の支店長會議以來茲に二個年有餘を經其間極めて多事にして種々出來事に遭遇したるも大體に於て順潮の發展を遂げ業務益々伸暢の參あるは諸君の努力に基くものにして畢竟是れ諸君と共に慶賀する所なりと雖も經濟界多事にして此の如き經濟變遷測り難き時期に在て能く本務を遂行せしむるには眞に容易ならざるの注意と努力とを要するが故に諸君は常に日常生活の不便を忍び或は遠く僻陬の地に居住し或は惡疫の間に馳驅せる等排くたる朝鮮人事の困難を排し或は兵亂の巷に向ひ艱難を冒して業務を進むるの困難は想像に餘あり小職は此機會を以て先づ諸君に向て一言の謝意を表するの義務あるものと信ずるものなり一昨年以來支店を開設するもの上海、天津、青島、濟南、下關等凡そ五個所而して西比利亞に向て本邦の出兵と共に各地に行員を派遣し軍の爲に種々の任務を執りつゝあり又近く紐育にも支店を開設すべし此の如く各地方面に向て業務を擴張すると同時に資本金を增して四千萬圓となし以て資力の增大充實を圖り將來發展の基礎を作らんとす蓋し當行は本邦の經濟的勢力の亞細亞大陸に伸長するに從て金融上の先鋒として益々其步武を進むるの使命を有するものにして其前途は尙遼遠なり而して其使命を完うせんと欲せば先以て其內を整備し務めて內部の充實を圖らざる可からず數年來時勢の進運に迫はれ擴張に擴張を重ねたる結果行員の補充等の技術の熟達に不充分なる所ありしは時の事情已むを得ざるものありしに因ると雖も銀行として甚だ遺憾とする所なり諸君は常に店員の技能を進むることに注意し身を以て之を率ゐ銀行員として完全なる技能を備へしむることに一層の注意を乞はんとす將又一般に業務の擴張に急を專にするの餘弊として內部の整理に於て遺憾の點なきに非ず是れ或は行員の不足技能の未熟等に基因するもの少からざる可しと雖も一層愼重の注意を以て此缺點を除くことに努められんことを要望せざる可からず內整うて而して後外に伸ぶ可く業務の擴張を必要とする丈けそれ丈內部の整理に重きを置き一點の微瑕も敢て忽せにせざるの注意を要す切に諸君の考慮を促す所以なり諸君は常に細心の注意を以て事務に當らるゝは勿論行員全體に亘て周到緻密の風習を養成することに努められんことを希望す

朝郵當期成績

朝鮮郵船會社にては來る二十五日本年上半期の決算を締切る事となれるが當期の成績大要は昨年度の其の出廻り盛時にも多く減退せし比較的好轉を告げたる乘客の漸增し貸金引上とにより收入は好調なるも一方石炭並に食料品の騰貴社員船員の手當增加保險料修繕料の增加あり支出漸增の爲め結局純益は前期並に前々期に比し幾分遜色を示すべきかと

鑛業會懇談會

朝鮮鑛業會にては二十二日午前九時より南米倉町の事務所に於て懇談會を開きたるが出席者五十三名原勝一氏を座長に推し午後三時半まで鑛業者としての希望當局に對する質問等を懇談的に行なひ質問に對しては川鍋事務官主として應答結局現下鑛業界沈衰の振興策として左の各項を總督府當局に陳情實行委員として西崎鶴太郎小瀧元司原田信三原勝一松井民治郎野附勤一郎中川湊晃向殷の八氏並に當日病氣缺席の津田鑿雄氏を擧げたり
一、火藥取締法中不便の廢改正の件
一、試掘制度を實施せられたき事
一、鑛區稅の減額鑛產稅全免の件
一、鑛區出願圖面の閱覽を許可せられたき事
一、保留幷に禁止區域解放の件
一、鑛石運賃の輕減
一、鑛業會にて鑛石の分析を實行せられたき事

鮮銀會議續行

鮮銀にては二十三日午前十時より樓上に支店長會議を續行せり

森林鐵道許可

朝鮮森林鐵道會社は二十二日附にて設立許可の申請中なりし朝鮮森林鐵道會社は二十二日附にて設立許可せられたり

兩會社許可

京城南大門通株式會社睦商會（資本金三十萬圓）及び竹添町の亞細亞山株式會社は何れも二十二日附にて設立認可の指令ありたり

財界閑話

八年度の總會を終へた朝鮮鑛業會では二十二日事務所に懇談會を開き別項の如く對政府希望條件を決定し委員を選んだ▲その會合は午前九時から午後三時半まで打通したさうで會衆五十餘名鑛業家諸君の熱心も並大抵でなかつたらしいが席上名物男の麻生音波君や西崎鶴太郎君等によつて議論の花を咲かせたさうな▲その間最も烈しくなつたのは麻生君が『鑛業の保護を政府に出願するのも好からう僕は必ずしも反對はせぬ然し左樣な他力主義な乞食根性は捨てなくてはいけぬ』と云ふのにあつた▲すると大兵の西崎君が『乞食根性とは怪しからぬその暴言を取消し給へ』とおしかぶせて來たのから起つたらしい▲麻生君に曰はすと鑛山は採掘權の特許を受けてゐると云ふ事その事が既に國家の一大保護である、然るに名譽稅さも目すべき鑛產稅の免除だのヤレ鑛區稅などうして欲しいのと泣言を云ふのは乞食根性だ▲今日では吾戶藤稱の經濟論は根本に於て誤つてゐる鑛業の出來ぬ鑛山は拋つて終つて時期を待つが好い何彼と云へば政府に泣きつくのは見つともないと主張した、同君は今日の鑛業家中斯樣な論を立て得る程頑張つてゐるから曰へたのではあらう▲然し午ら衆議は甲論乙駁の末現下鑛業の窮狀は同情に値すると云ふ事になり結局政府の保護を考慮を求むる事となつたが、さてその八名の實行委員を選ぶと云ふ段になり又候一悶着を起した▲平會員の二三は委員として當然理事とか評議員とか云ふ連中に當れと云ふし、理事や評議員は選擧により成るべく理事以外から選らうと主張した▲それでは理事だの云ふのは何のためのものだ、又鑛業會は何の目的によつて組織されてゐるかと云ふ根本論にも迎つた▲或る理事は『鑛業會は學術の研究をする機關だ』などとまるで鑛業學校の一科とでも云ひさうな恍惚したこともいつたらしいがすつたもんだの末云つたらしい▲序でに當日律一二の僥倖者は脫會を宣言して退場すると云ふ有樣▲序でに當日律田君の如き調和性に富んだ役員を缺いてゐたので嵐は一層大きくなつた氣味があるその事……

飛行隊選拔試驗

第廿師團管各隊より陸軍飛行隊に入隊志望下士は本年度四名に上りたるが十月四日午前八時より龍山部隊は師團司令部に於て其他は所屬部隊に於て選拔試驗を施行すべしと

其の日その日

◇還米勞働代表は、未だ誤謬にて決定を見ざるが如く、將又其責任の重きに顧みてか、世評の如何を恐れてか。歲月人を待たず、勞働會議開會の日は、遠慮なく接近す、吾人は山田の講和會議に於て、我委員の遣り由良之助の感多かりしを思ふと共に、せめて今回の勞働委員には、萬遺憾なからしめん事を希望せざるを得ず。

◇最近著の米紙に彼の人が題せる漫畫あり、之を見るに、官僚、農夫、蓄財家、浪費者、自動車運轉手、小賣人、卸賣人、奸商、仲買人、職工と十人十色の代表的人物が、互に脊を向け合せて、輪形に立ち、何れも同一の人を指し居らるは、其の意今日の物價騰貴生活難に對する、責任者は自分ならずと、何れも罪を他に嫁せんとする淺間しさを諷したるもの、如し。特に官僚と奸商の札を下げたる男の顏が偶然にも內地の誰やらに似たるは、皮肉とや云はん、見る者をして思はず噴飯せしむ。

◇天高馬肥、洵に運動の好季節、驗山峻峰は諸君の健脚を迎へ、茫々たる平野は諸君の蹈むにまかせむ。一日の清遊、洵に浩然の氣を養ひ得て餘りあり。特に朝鮮の秋期は、碧空澄徹、日中星光を眺むるの概あり。大いに遊べ、野に、山に。

人事消息

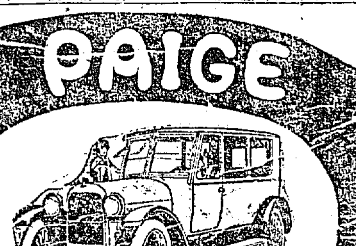
▲李軫鎬氏（全羅北道知事）事務打合の爲め二十二日夜入城アミリーホテルに投宿二十三日朝總督府に出頭
▲三浦帝大教授　總督府の囑託に依り京城に出張を命ぜられ二十七日東京を出發すべし
▲土井市之進少將　二十三日朝釜山上陸十一時鮮滿直通列車にて北行せり（釜山特電）
▲佐藤喜爾賀總領事　歸朝の途二十三日朝京城通過內地へ直行
▲久保京管局長　共後漸次快癒に向ひ步行も稍自由になりたるも局部に疼痛を感じ猶靜養を要するを以て出勤は來月初旬となるべしと
▲野津滿鐵囑託　依然鐵道病院に入院專ら靜養中なるが未だ主治醫は起居の自由を絕對に禁じ居れり
▲奧田第四十旅團長　派遣隊交代狀況視察の爲め南鮮地方に出張中なりしところ二十二日夜七時歸任
▲本木辯護士　廿二日歸城
▲宮地師團副官　簡閱點呼狀況視察の爲め光州地方に出張中の處二十三日夜歸任
▲川島參謀本部課長　西伯利狀況視察の爲め廿一日夜十時來城廿二日夜十一時發安奉線經由北滿に向ふ

◎鮮銀支店長宿所

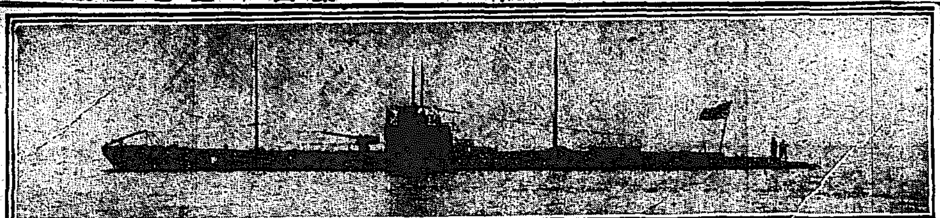
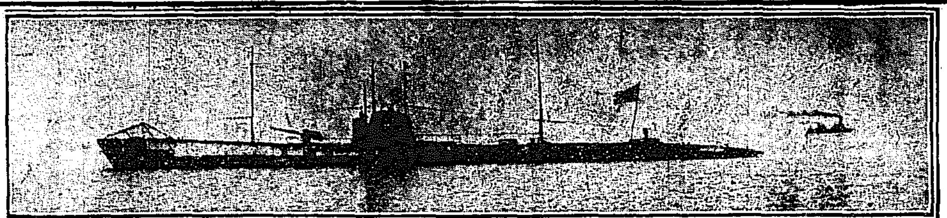
會議のため來城中の鮮銀支店長宿所左の如し
佐藤東京支店長、安田外國部長、井上下關支店長、竹末鐵嶺出張所長、今井開原支店長、先川四平街出張所長（以上本鄕家屯出張所長、堤長春支店長、橋本大連支店長、常世哈爾賓支店長（以上朝鮮ホテル）掛井大阪支店長、武安神戶出張所長（以上京城ホテル）宗像平壤支店長、野村鎭南浦支店長（以上天眞樓）上田元山支店長、石井會寧出張所長、河部大連支店長、泉安東縣支店長、榊原營口支店長、後藤吉林支店長（以上山本旅館）中野大邱支店長、久我釜山支店長、丸山木浦支店長、池田龍井村出張所長、今井旅順出張所長、藤岡遼陽出張所長、小西奉天支店長、久保川哈爾賓支店長、杉之原濟南支店長、木原天津支店長（以上不知火旅館）

新家庭
十月號
二大小說
くれなゐ……田山花袋
しぐれ唄……長田幹彥
石版極彩色口繪一枚、三色版二枚、二色版二枚、其他コロタイプ寫眞と鮮明なる代表的名流美人の寫眞を滿載しました。
◎文藝　明月江水寒……下田歌子
◎歷史小說　菖蒲太刀……平井晩村
◎滑稽小說　避暑客の嘆……東健而
◎家庭實話　三つのお話……永代美智代
全國女學校通信
△夫人令孃方の素破拔（噂）……風聞子
△齋藤氏の子守唄と水島氏の珊瑚圖案……
△顏の部分的の化粧法……尾山みさを
△『海外小話』と『銀座の夜の歌』……
△お臺所科學『カニの話』……岸上博士
△駿河屋の精進料理……岡野知十
△流行齒干扣へ帳……（本誌特派流行記者）平山蘆江
△どんなものが流行か……すゐせん
△十月花擅見るもの手入するもの……篠原晁好
大野隆德畫伯の小豆島めぐりスケツチ八枚
定價一部金五拾錢稅二錢半
東京芝公園九號地　振替東京一四一七七
玄文社

開店の御披露
本月二十五日より
今般其筋の御認許を得て仁川米豆取引所仲買營業致し候に就ては顧客本位を以て店是とし誠實機敏に賣買の御委托に應じ可申候間特別の御懇情に依り多少に不拘御注文被成下度伏て奉懇願候　敬具
大正八年九月
株式會社仁川米豆取引所仲買人
カ辻川仲買店
店主　辻川富重
仁川海岸町三丁目（假營業所）
電話長九二六番、八五六番
受信略號（ツジ）又ハ（ツジ）ニンセン チカラ
營業は目下新築中に御座候間當分假事務所に於て營業仕候


PAIGE
內外興業株式會社自動車部
ページ
自動車界の寵兒
ページ自動車
最も古き經驗を有し好評嘖々眞に信ずべき美麗なる自動車
本社　東京麴町有樂町一ノ五
電話（丸の內）二一七八　二一〇一　二一五四　二一九六
支社　大阪堂島仲一、神戶北長狹通、京城長谷川町、大連大山通
出張所

パイン万年筆
京城日報代理部

仁川に來る潛水艦（右）〇五號（左）〇七號

國境橫斷旅行（六）

鍾城から惠山鎭へ

河の中に沈沒し相な豆滿輕便鐵道の線路

新八十四圓號の手柄

一日二回出しても働かぬ人夫 十二里の道を八時間で踏破す

會寧にて 特派員 伊藤韓堂

鍾城から五里、會寧へ六里だといふ新興坪へ着くと郵便馬が休むで居た。彼等郵便脚夫は我々より二時間も前に鍾城を發したのに漸く此處で追付いたのだ是に於て若馬ながら我が新八十四圓號も良く驅けて來たことだと感嘆し彼に對する氣持が少しく直つて來た。郵便馬と一所に此處を出發し漸く山中を拔けて江岸に出ると

輕便鐵道工事 の杭が其處此處に見ね、既に道路の出來上つてる處もある。此處は胡鮮と間島との山と山との峽谷で、兩岸から小高い山が迫つて居る。西の方から長蛇の如く蜿蜒たる流れに沿うて來た輕鐵の線路は此處でホンの僅の足場も見失つたと云ふ形で、輕鐵會社では朴達山の裾の江岸をダイナマイトで、打ち碎いて僅許りの通路を作りつゝある。恐らく此の近傍は同社全線中の難工事であらうが開通の上は一番風景のよい處であらう。勾配の急な山とは云ひながら殆んど

斷崖に等しい 山の所々に畑らしいものがあつて何か播いたらしう見ねる。エライ高い處を耕したものだと不審にも思へれば感嘆もしたくなる。上に上るに伴れて山の裾に少しづつの畑地が見ね出したが綠豆は火の付く許りに赤く成つて枯れ、蕎麥が莖の高さ二三寸にしかならないで地に匍うたやうなのが、それでも白い花を戴いてをる。餘程

旱害が劇烈で あつたと見ねる。鶴浦と云うて會寧、鍾城兩郡界まで來ると輕鐵の停車場らしい地均をした廣い地面がある架橋工事も大分進捗して居る。勞銀昂騰の結果であらう人夫は支那人が多く殆ど三分の二は占めて居るであらう、兎に角一日に二圓宛を支拂つても農夫が働かうとしないのだから困つたものだ輕鐵會社でも人夫賃昂騰で豫算以外の支出を見つゝあることであらう

線路は單線で 二十四封度のレールを敷くさうだが一體に線路が低く彼も流れない程水の少くない昨今の水面から六七尺しか築上げて無い處を見ると少々雨が降つたらスグ河に沒しさうに思はれる。江岸崖道を辿ひで高嶺鎭まで來ると會寧が殆んど見ゆる許りだ一氣に馳て會寧の市街に着いた午後六時だつた。馬を換ふのに時間が掛つて朝漸く十時に出發したのだから十二里の道を八時間で來た譯だ。

松原中尉へ御沙汰

大尉に昇任し 一萬四千圓御下賜

松原克己中尉戰死の趣 天聽に達するや特旨を以て砲兵大尉に任じ正六位勳六等に敍せられたるが同大尉は舊規定に由る一時賜金四千圓の外本年八月新に規定されたる保護金一萬圓を下賜さる、箸又 陛下には侍從御差遣遊ばされ宮殿下よりも御見舞あり（東京特電）

乘車賃の釣錢に

爾今切手代用

補助貨の拂底は一般市場を通じて營業者を惱ましつゝある處なるが近來益々其の傾向著しく其影響は延いて各驛に於ける乘車券發賣に迄波及し從つて旅客輻輳頻繁なる驛所に於ては旅客の間に屢々意志の齟齬を來たし圖らず旅客側の不平不滿を惹起したる事あり京管局に於ても同等か是が應急の策を講ぜざる可らずとし愈々之れが實行を爲すに至りしが其の方法たる素より月並なるも取り敢ず各驛所に於て郵便切手を準備し置き乘客の意を得て之を釣錢に代ふる事とし一兩日中より實施すべしと

潛水艦は鯨から

思ひ着いて今日の發達

千載一遇の好機を逸する勿れ

鎭海要港部司令官 田所海軍中將談

今度仁川へ來る戰利獨逸潛水艦は最初三隻の豫定であつたが〇三號は途中機關に故障を生じて來ぬやうになつたから仁川入港は〇五號〇七號の二隻であるが何れも艦型は

大同小異 であるから其中の一艦を觀れば全部を觀覽したのと同じ譯である、元來今度の潛艦各地寄港の企では戰勝の餘威を示すのと此機會を活用して國民に普く潛艦の智識を吹込みたいと云ふ政府直接の催しであるから少しでも多くの人に觀覽せしめたい希望であるが潛艦の出入口が小さいのと艦内

狹隘の爲 に一回二百人の人員より收容し得ぬのは遺憾である。抑も潛水艦は鯨が水を泳ぐのから思附き工夫されたもので、鯨の尾は垂直にも水平にも兩方に使ひ得るのが普通魚類と異る點で尾を高く上げると排水量が減じ重量が增し自分の思ふ深さに潛り得る、一時間四浬から

十浬位の 速力を有つて居る、潛艦は鯨の活動狀態から研究發達したものである。シモンス潛水艦が初めて英國に發明されたのは今から百七十年程前で、何の事はない今日のボートに天井を張り水の這入らぬ樣にして全體を包み船内に澤山な棒を据へて水壓に堪へ動く時には

權を使ひ 海水で重量を加へて沈み浮む時には人力で海水を押し出すといふ至極幼稚なものであつた。夫れが漸次改造を加へて今日の如き精巧なるものを造る迄の發達を見たのであるから今昔の感に堪へぬ、然し夫れだけに又內部の構造は精緻を極めて居るから之を運用する乘組員の苦心は容易でない、冬は寒く夏は暑く空氣は稀薄で

風浪に惱 まさる、折の苦しさ艦內生活の不便さ等は一般勤務の者と比較にはならぬから潛艦乘組員に陸の際などには大に慰藉して遣つて呉れい、破格の恩遇は望まぬが心地よい

慰安を與 へて遣つて呉れい、尙ほ今度の潛艦は十二月內地へ歸航すると全部爆沈されて了ふ運命を有つて居るのぢやから能く見て置く必要があらう、此潛艦が歐洲から來航の途中鯨の横腹を突破り海水を眞紅に染めた事もあつたさうぢや、又夜間勤務の際澤山の魚類が甲板に跳上つたのを面白半分に掃き寄せて食膳に上した事もあつたさうぢやハヽヽ

海野翁逝去

二十二日發表

美術彫金家海野美盛氏廿二日終に逝去せる旨發表せり（東京特電）

秋季機動演習

第二十師團秋季機動演習は十月二十三日より一週間實施に決定し目下各隊に於て夫々計畫中なるが龍山部隊にありては漢江附近に於て實施すべく二十六日より步兵第七十八聯隊同七十九聯隊の對抗演習に入るべく奧田旅團長は親しく是を統裁すべしと

下關の檢疫停留時間

釜山發連絡船の下關檢疫停留時間は大體に於て左の通りなりと 釜山發夜行便は翌朝午前七時半下關着後檢疫の爲め約一時間停留し翌々朝上陸を許さるゝに付同地午前九時半發の急行列車には接續し得べく又釜山發晝航便は同日午後五時四十分下關に到着し翌日午前中に檢疫終了し正午迄に上陸を許可さるべしと

虎疫媒介の蠅

驚くべき其の繁殖力

奮つて蠅の撲滅を圖れ 防疫委員の一人は語る

今更蠅の撲滅策でもあるまいが、何しろ朝鮮に居る人は蠅を蚤や蚊位にしか思つて居らぬのが恐ろしい結果を生ずる蠅は虎疫患者の嘔瀉物に止まつて其體內や

脚の先きに 病毒を附けて食物や食器の上に止まり病毒を殘して飛び去るのである假令一旦煮沸した飲食物でも蠅が止まつたものは危險であるから飲食物には蠅の止まらぬ樣防蠅裝置を施すことは大切であるが蠅は常に吾人の油斷を見すまして止まるから防蠅具を以て掩ふ前 隙を見て止まり或は防蠅具の隙間でもあれば其處からもぐり込んで止まるから實に厄介千萬である故に

防蠅裝置を 施すと共に捕蠅器を以て蠅撲殺し其全滅を計ることが尙ほ一層大切である夫でも蠅の發生は中々盛んで容易に之れが全滅を計る事は困難である百尺竿頭一步を進めて寧ろ蠅の發生を防ぐことが最も策の得たるものである。蠅の種類は非常に多く約四萬からあるが普通家屋內に見らるゝ蠅は約八種である其中大部分を占めてるものは家蠅で學名を『ムスカドメスチカ』と云ふ奴である此家蠅の好んで卵を產むのは

馬糞や塵埃 等植物性腐敗物の蓄積して居る場所である殊に幾分か溫氣があると馬糞や塵埃中に醱酵作用を起して溫かみが高まる而して蠅が此中に百個乃至百五十個の卵を產む此の卵は蛆や蛹に變じ氣候の關係に依り一定しないが產卵後八日乃至二十六日で蠅となる今一回に百個の卵を產み雌雄の蠅が五十匹宛ゐるとすれば一年間に一八、八二五〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇匹の蠅が生れる譯である此全部が生存し得ることゝするも如何に蠅の

繁殖力の大 なるかは想像し得られるのである。米國昆蟲學者ハーワード氏が嘗てワシントン府の一塵捨場から四分の一ポンドの肥料を採りて精査せしに百六十四の蛆と百四十六匹の蛹とを發見した又印度でヘチニー氏が馬肥を堆積した地面に就て其六分の一平方尺から發見する蠅を調査せしに四千四十二匹の多きを算した。故に一平方尺の地面から二萬四千匹以上の蠅を發生した割合である又同氏は

一回に排泄 する人糞から發生する蠅の數を調査せしに五百四十八匹を算したと云ふ

塵捨場の蠅 に就て 今年京城東小門外の塵捨場の蠅に就て調査した處によると塵捨場の土地に鍛製石灰乳を撒布し死せる蛆の數を調査したるに五寸平方に平均三千六百四匹一坪平均五十一萬六千四百四匹の多數であつた三千餘坪の塵捨場で發生する蠅の數は如何ばかり多數であるかは想像も及ばぬ程である之れが毎回電車なごで

京城府內に 運搬せらるゝ譯である又昨年京城府にて蠅を驅き捨てる目的を以て此塵捨場に一間立方の亞鉛板製の小屋を建て內に藥を釣り夕刻蠅の室內に入つて宿るを見計らひ火を點じ燒却して蠅撲滅の一助とした其效は毎回三升乃至五升の蠅の屍骸を獲た實に蠅の繁殖力は斯くの如く盛んである、是を撲滅するには如何なる方法を選ぶべきか更に是を次の紙上に述べんとす

虎疫豫防心得

赤十字の配付した

赤十字社朝鮮本部にては既報の如く京城府と共同して防疫に從事し居れるが今般左の如き心得書を印刷に附し京城其他各支部へ多數配付したり

（一）『飲み物』にも『使ひ水』にも安全な水を使へ、完全な水を用ゆるが最も安全です、飲み水は必ず一度沸騰して用ゆるのがよろしい、病原菌の存在の疑ある海水や河川水等には觸れてはならぬ

（二）食物はよく煮焚して食べよ 魚介類は勿論野菜等でも生のものを食べてはなりませぬ、よく煮焚すれば病原菌があつても死にます、病原菌媒介の恐れある食物は此際使用せぬのが一番安全です

（三）戶や食器などは殊に清潔に心掛けよ、必要なる時には消毒せよ、安全な食物や水を用ゐても手や食器などに病原菌が附いて居れば同じ樣に危險です、便所塵捨場は清潔にも且つ出來るだけ乾燥し且石灰を撒布せよ

（四）旅行殊に流行地への旅行は見合せよ、止むを得ない場合の外差控ゆる事が安全です、旅先では食物や水等の注意が充分に出來ぬ場合が多い

（五）出先では成るべく飲食せぬがよい、宴會などの飲食物は餘程注意せねばなりませぬ

（六）蠅は病の媒介をしますから其の發生を防ぎ之を驅除し尙ほ食物食器等には蠅のつかぬ樣に注意せねばなりませぬ

（七）飲み過ぎ食ひ過ぎ又は寢冷をしてはならぬ、胃腸を害したりすると虎疫に罹り易い

（八）胃腸を害したり、嘔吐又は下痢の氣味があつたら早く醫者の診察をうけ豫防注射を受けよ、治療が遲れると助かるものも死ぬ、ぐず〳〵して居ると全家族へ傳染し一家全滅の悲慘を來す事が少くない

（九）早く豫防注射をせよ、何處の病院でも無料で豫防注射して呉れるから遠慮せず早く注射をせよ、豫防注射は實際種痘より簡易で痛みもせず發熱もせない安全なものです

（十）虎疫の疑ひある者を發見したる者は最寄警察署又は附近警官吏派出所に通告せられたい

大雷雨來る

秋晴の小春日和に冬の近づくも忘れ果て、人皆狩や郊外の散策登山遠足等に浮るゝ此頃、二十三日午後一時二十分過ぎ空俄に掻き曇り稻妻光つて降り注ぐ白雨物凄き雷鳴の音さへ加はりしが雷雨は間もなく止みたれど秋の氣も蕭殺として覺ひ來りぬ雨後は一入の冷氣を催すならん

金谷園に落雷

二十三日午後の雷雨の折柄支那料理金谷園の煙突避雷柱に落雷したるも格別の被害なかりし由

間拔け强盜

去る十五日安東縣梨樹底住居鮮人文信爾（三二）は買物の爲め鴨綠江の下流三道浪頭に來り日用品を買ひ調へ午後四時頃歸途に就きたる途中初老溝子附近に於て六名の支那人現はれ突然文を引き捕へ手足を縛り上げ棍棒にて撲り付け身體を檢査し所持の現金三十圓七十錢外所持品を强奪逃亡したるより被害者は派出所に訴へ出でたるが歸宅の途に就きたるが間もなく派出所に戻り來り只今市內にて犯人を見たりと屆け出でたるより其筋にては時を移さず活動を開始したり

挑戰す

滿俱軍へ 龍山鐵道軍

東京遠征の壯圖を企てたる大連の滿洲俱樂部は愈々本日廿九日京城に着き東上の途に就く筈なるが龍山の鐵道軍は過般來再三交渉の結果十月一日 滿俱軍の入城と共に乾坤一擲一戰を決行する事となれりと是が爲龍山鐵道軍は猛烈なる練習を續けつゝあるが勝敗何れに歸すか京城軍も果して如何なるスコーアを現出するかは朝鮮球界の向ふに廻して取りて興味ある問題と云ふべく今秋第一の觀ものたるべし

馬賊以上の暴行

阿片欲しさに家宅搜索

支那人官兵を怖る

三岔口附近に馬賊の集團出沒し掠奪横暴を極むるを以て吉林より官兵を派遣し是に當らしむべく同地方は戒嚴の爲め派遣されたる支那兵は最初警察に任じ居たるが此の程より附近部落に阿片を所持せるものありと聞き是を奇貨とし各村落に到り家宅搜索を行ひては阿片を沒收し分配しつゝあるが若し提供を拒絶するものある時には家族全部を毆打し暴行を恣まゝにするより住民は何れも馬賊以上に恐怖し官兵の一日も早く撤退されむ事を希望しつゝあり（間島特電）

馬賊防禦費寄附

三岔口居住の有力ある各家主は此程總會を開き各自所有家屋より上る家賃二箇月分を馬賊防禦費として商務總會に寄附する事を議し借家人より直接九月十月の二箇月分の家賃を商務商會に納むべきやう警察官吏同道各借家人を歷訪し事情を述べたるが右は別に官權の如く官兵の暴

電車事故

二十三日午前二時五分頃新龍山發東大門行電車百二十號が南大門外セブランス病院前を進行中御成町二番地義信旅館方藥種商金顯澤（四九）が飛び降り誤つて打倒れ前頭部他數箇所に輕傷を負ひたるより直ちにセブランス病院にて手當を施したるが全治迄には五日を要すべしと▲二十三日午前九時四十五分東大門發龍山行電車五三號が古市町停留所より電柱六本目位を進行中京畿道金浦郡陽西面鷹山洞五四番地李慶文（三七）は誤つて電車の救助網に觸れ右膝等に輕傷を負ひたる騷ぎに直ちに鐵路病院に運れ込み治療を加へたるが全治までには五日を要すべしと

庭球界の人々（四）

朝鮮總督府醫院內科長 森安連吉君（老蛮）

京城老蛮の中に森安博士のある事は確かに京城庭球界の誇の一つである、然も博士はオールド、ボイズの勇將だと云ふばかりでなく更に晩成俱樂部と云ふ中老團體の驍將である。自らコートに立つてラケットを握るばかりでなく各種の運動競技に嗜好を持つてゐるので、炎熱燬くが如き盛夏、寒威骨を刺す嚴冬と雖も運動場に博士の姿を見ない事はない程である●京城老蛮に顏を出したのはツヒ二三年前からであるが、ラケットの振方の鮮かな具合から見て學生時代に盛んな運動家であつた事が察しれる。博士は明治五年岡山縣後月郡に生れ廿三年東京帝大醫科を出で卅九年獨逸伯林及びヤイルに留學し內科を專攻、四十一年歸朝し翌四十二年醫學博士の學位を受け大韓醫院醫官兼教授として渡鮮し、其後大韓醫院が總督府醫院となるや內科長として今日に至つた。博士は人と交るに障壁を設けず溫顏以て接すると云つた風であるから、單に朝鮮刀圭界の權威者として尊敬を受けて居るばかりでなく、私人、一交際家としても亦非常なる尊敬を受けて居るのである、運動界の巨頭たる事は言ふ迄もない（現住所は京城府永樂町官舍）

高陽署移轉

高陽警察署は官制改革以來京城憲兵分隊內に置かれしが今回元鐘路警察署跡に移轉する事となり目下引移り中にて二十五日迄には全部終了の豫定なりと

○曹洞宗の彼岸會 若草町曹洞宗別院では廿四日午後二時から施餓鬼法要を執行し午後八時より感佛會の法要說教ある筈猶廿五六日は午後八時より說教廿七日は午後二時より施餓鬼午後八時より觀音の法要說教ある由

御禮

小生負傷の際は早速御見舞被下難有奉深謝候御蔭を以て全癒退院致候間御放念被下度不取敢以紙上御禮申上候

京城日報社寫眞部 武井延太郎

陰德陽報

高陽郡纛島面安岩里百二十四番地荷牛車輓夫殷德俊は去る六月二十八日漢江人道橋に於て將に投身せんとするものを救助したるを以て今回金一封を賞與されたり

長湍郡の虎疫

長湍郡長道面中里九七三番地李慶氏（三二）は二十日檢便の結果虎疫と確定したり

○新郎新婦 朝鮮新聞社會部長石本芳文氏は仁川商業會議所書記長岡本保誠氏二女と婚約整ひ二十四日華燭の典を擧る由

○金光教秋季例祭 京城南大門通り龍山等の金光教各教會所は例年の通り二十四日秋季皇靈祭遙拜式を舉行したる後各信者祖先の秋季靈祭を執り行ふ由因みに靈祭を希ふ向きは二十三日夕景まで死者の氏名、行年及び死亡年月日と祭主の住所氏名を記して前記教會中便宜の處に持參すれば何人の需めにも應ずべしと

柴田學務局長は一詭一句苟くもしない先づ敵手の顏を凝視して徐ろに口を開く▲『赴任して未だ三週間今日は豫備知識の吸入時代だアタく具體的意見の發表は出來ない、宴會と挨拶の忙殺では基礎教育にもならん▲家屋の建築に基礎工事が必要なる如く總ての事物は基礎から始めるが肝要である』と目下學務の新しい基礎工事最中▲頃日朝鮮婦人界の消息が婦人の手に仍つて內地へ紹介されるのは喜ばしい現象だ▲其一人の今度來城した讀賣新聞の百瀨しづ子女史は『三角の眼』と云ふ著書物の著者で『三角の眼』と云ふ綽名のある人▲其譯は女史の眼がソウ見ゐるからださうな、遠い高尙な人柄に似合はず一寸鋭い觀察力を有つてるのを意味する▲中央のさゆり女史も虎疫の巷を脫して滿洲から歸つて來るさうだ片や中央、片や讀賣婦人記者の鉢合せは面白い

○訂正 昨紙『時事日占』中『古來參天』は『古木參天』の誤、又『兩師堂評』の下に『今』の字を脫す

歡迎將棋大會

澁呂木六段

廿四日午後一時より 旭町白水に於て開催

有益なる講話と講評

京城棋界振興の目的を以て遠く本社の招聘に應じ幾に入城したる東部棋界の重鎭六段澁呂木光治氏歡迎の意味を以て本社主催京龍將棋大會を二十四日（祭日）午後一時より旭町白水に於て開催す可く當日は澁呂木六段の趣味精彩ある將棋に關する講話の外席上の手合は一々同氏講評指導の筈に付折柄の秋晴、希望者は同好諸々誘引の上定刻迄に會場白水へ直接來會ありたし 追つて會費金五圓也は當日御持參の事、夕食並に茶菓等を饗す

主催 京城日報社

連絡船上陸客（廿一日）

岡守助、同しゅう、同守衛、同守彌、甲ら、多賀千平、守部與平次、加納昇、久齊慶藤、高木太郎、同はきよ、重藤保、同きみ、同正一、同秀太郎、同澤子、大[illegible]、吉田善五郎、樋上ふさ、長井磐二、西榮次、小林多之助、同さ子、富永[illegible]、伊藤晉次、木岡卯之吉、[illegible]、田淵悟、野上京市、加藤新之亟、矢[illegible]、小杉治一郎、阿部源治、安本[illegible]、[illegible]

慶北牛市狀況（七月中）

五十二頭同二萬七千三百十八圓同百四十四圓同二十圓同六十八圓尙州同九百三十四頭同二百六十一頭同一萬七千七百八圓奉化同五七八頭同百七十二頭同九千十一圓同百二十圓同五十一圓（大邱）[illegible]

仁川期米（二十三日後場）

[illegible]

ろくまく肺病

注射より安全な ツ子ートチンキ 斷行すれば『メキく』フトル

喇嘛もイラヌ生レタ家庭デ父母兄妹ノ温イ看護デ治療が出來ル肝心です一日も早く之を試みて其驚くべき効果を知りたい希望者には全治實驗を集めた一枚の『神の卷』を無代進呈す東京赤坂豐川稻荷前藥王商會へハガキで申込まれよ但し高價な藥品や無駄な御斷り致します 此迄無責任の醫藥に惑りた諸君に是非一度御試驗を願ひたい百聞は一見にしかずの假令もある から徒らに疑つたり迷つたりして全快の時期を取逃すのが此者に一番恐ろしい何事も斷行が肝要

●特約店御希望の方は此際申込願ふ（但し一町村一軒限り）

朝鮮一手販賣 京城本町一丁目 津村兄弟商會

稻扱機 縄機

比較試驗結果成績 東洋一

取引案內送呈 製造元 大阪市九條中通三丁目 東洋[illegible]

大藏大臣認可 大正八年九月十貳日
關東都督府認可 大正七年九月二十日
明治公債株式會社
同 滿洲支店
同 朝鮮支部
京城黃金町二丁目電話一九〇八番

捕雀用極上等絹絲製 カスミ網

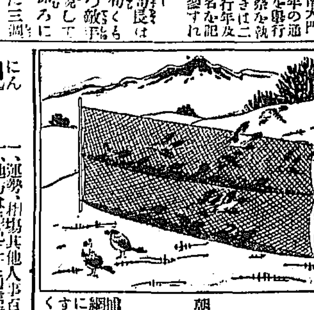
高サ六尺三間 二棚横巾三間 壹圓四十錢
高サ六尺三尺 二棚横巾五間 壹圓五十錢

前金に限り送料負擔 代金引換送料貳拾錢

朝鮮京城永樂町 吉備商會網部 電話三三一四 振替京城四三三八

捕雀の時季は今です カスミ網は小供でも張れます 一網に數十羽位は容易く捕れますから晩餐の御菜のみでなく樂みと運動にもなります

觀相



一、運勢・相場其他人事百般
一、地方は實色にて通信鑑定す 但し夜間及び毎金曜は休み

京城永樂町二丁目（交番向側）

石龍子先生直傳 從五位勳五等 酒井三郎太（號）

醇美清酒

金露

●到る處酒店雜貨店に販賣せり
●滿鮮支店所在地 釜山、平壤、安東縣、大連

發賣元 京城明治町二丁目 大塚合名會社 京城支店 電話四〇一番 振替京城五七〇番

釀造用諸材料騰貴に付來る九月廿五日冷卸發賣と同時に

清酒大樽 壹挺に付 金六圓

右値上仕候也

大正八年九月

仁川酒造組合
京城酒造組合

第五版

[illegible]夫、早川徳一、[illegible]門尋常[illegible]、原慶次郎、[illegible]次、外人七名、二等(六十五名)坪次吉郎、山澤信、仲野澤一、田原慶次郎

阿弗利加蕃地探検(三)

ランバス神學博士講演

侏儒族

此の地方で珍らしいもの、一つとも云ふべきは侏儒族である。世界に人種は色々あり夫々特徴もあるが此の種族は男子は身長四尺女子はやつと三尺計り、是れが一人前の男や女とは思はれない位だが、眼だけはぎろ／＼と光つて鋭く身體が倭小なだけに何となく引締つて居る様で一見甚だ小怜悧しい性質だと云ふことが判る。彼等の多くは樹木を家とし木の枝の上でヒヨコ／＼やつて居る所は幾度の剝けた猿位にしか見えない、併し彼は猿ではないことは明かで無論

尻尾は 附いて居ない。彼等は狩をすることが好きである、と云つて此の小つぽけな人間が猛獸に向つて正面から攻撃することは迚も出來ない。彼等の象狩を見ると先づ一人の者が毒ぎすました一尺許りの刀を携へて木の枝に登り他の一人は弓と矢とを持て其の近くに潜んで居る。するとあまり返つた暗い

森の中 にバサ／＼と音がして動物の近づく氣配がする、やがて星の明りにも象と云ふことが判る様になると木の上の土人はすつかり戰闘準備が整へ息を殺して待つて居る、所とは知らず象はノソリ／＼やつて來て一二歩行過ぎたと思ふと刀を携へた土人は轉ける様に木から降りて來て矢庭に象を目がけて飛びかゝり

象の後肢 の腱即ち人間で云へば踵の上にあるアヒレスの所を掻き切るや否や身を換はして透の叢の中に逃げ込む、歩けなくなつた象が大きな唸り聲を上げて狂ひ出すと待ち構へて居た他の一人の者は鏃に毒を塗つた矢で以て象の耳の後を狙つて射つ。象を仕止めて一日經つてから一部落のもの打ち集まつて

其の肉 を料理して食ふのである。併し侏儒族も人間である以上獸の肉ばかりを食ては居られない、植物性の食物が要る。所が茲に一つ困難なことがある、夫は此の侏儒族は非常な

拗ね者 であつて、森林の中に隠遁して樹上の生活をして居る彼等は他種族の人間と交通することを甚だしく嫌ふので部落からでなくてはある。併し平地に居る他の土人

野菜も 何も得られない、そこで隨分强情な彼等も我を折つて彼等の山の幸と他の土人の野の幸との交換をするのであるが、成るべく他の

土人に 會ひたくない、會ひたくない所から彼等は活なことしたくない所から彼等は象や豹の獲物を携へて他の土人の部落との境界迄行つて其處へソツと獲物を置いたなり大急ぎで森の中へ歸る、すると他の土人の方では直に是れを知つて象や豹を取つて歸る代りに其の場所へ野菜を積んで置く、餘程以前から斯んなことをして居るのである。

大連近事

運賃割引補助

滿鐵會社にては滿洲に於ける産業保護の爲め特殊工業及會社製品の輸送に對しては指定運賃制を設けありて運賃の割引を爲し來れるが該運賃割引制は近く廢止し之に代り特に保護助長を必要とする者に對しては地方部勸業課に於いて夫々調査の上補助を與へる方針なりと云ふ

議員改選延期

關東廳にては市會議員改選問題に關し十八日午前九時中野大連民政署長、黑崎殖産課長、花山旅順民政署長其他參集協議の結果差當り市會議員の改選期を約一箇月許り延期して其期間に選擧法を制定して一先づ改選を行ひ然る後に根本的の市制改正は徐ろに慎重審議の上制定せらるべく大體内定せしやに傳へらる

檢疫收容實施

關東廳と内務省との間に交渉中なりし滿洲より内地への旅行者に對する檢疫の件は愈々協定成り大連港より乘船内地に旅行する者は二十四時間内海務局内に收容檢便の上異狀なきものには證明書を交附する事となりその代り内地着の上彦島檢疫所に於ける滯留期間を短縮する事となりて十九日より實施さる

店員公休日

釜山木材商

釜山材木商組合に於ては先般來會合の都度店員慰安の爲め種々協議中なりしが今回愈々毎月一日を公休日と選定し當日は組合店舗は休業する事に決定せしが一方店員にありては店主を除き青年たる者は一齊にあけて青年會を組織し大いに風紀を矯正し一般青年の模範を示すべく毎公休日には講師を聘し有益なる講演を乞ひ店員の修養をはかる事となすべし(釜山)

忠南北輕鐵 鳥致院の活況

鮮輕鐵の鳥致院より公州及び忠州に至る線路工事施行認可となり續いて資本金一千二百萬圓に確定となり已に一大發展地として社會の視線を集注せられ鳥致院は昨今益々活氣を添へ來客者の往來激増し各旅館は日夜滿員盛況を呈せり、愈々起工の曉は人氣沸騰するに至るべしと(鳥致院)

戰利潜水艦觀覽

愛讀者に觀覽券贈呈

希望者は至急申し込まれ

豫て本社が豫告し置きたる如く光榮ある戰捷の記念獨逸潜水艦二隻は愈々豫定の日割に基き來る**十月二日仁川に入港す可く同月三、四、五の三日間に亘り**限なく艦内々部の諸設備を觀覽せしむる筈なるが特に本社の申込に對しては本紙愛讀者各位の爲めに七百二十名の多數の觀覽を許容ありたるに付本社は**希望者に右觀覽券を最も公平なる方法を以て頒布贈呈**する事となしたり其頒布の方法は特に當選に公平無私を期せんが爲め各町邑を區分し按分比例を以て抽籤し附す可きに依り希望者は

來る二十五日迄に住所氏名明記の上

本社宛に申込まる可し抽籤は本社に於て執行し其結果は更に之を本紙上に掲載し通知に替ふ尚本社は多數希望者の抽籤洩れの遺憾を慰め當事者の說明に宿ての渇を醫せんとする者の運を計り特に繫留中の潜水艦に次ぐの滿足を得せしむるや艦内觀覽に外部より觀覽し詳細かう努力すべく**目下滿鐵京管局と交渉仁川行汽車賃金の割引及客車増結等打合せ中**なれば決定次第發表すべし

希望者は至急申込まれよ重ねて來らざる好機を逸する勿れ

京城日報
毎日申報

虎疫患者の憐れな最後

誰も相手にならず遂に淋しい船室で悶死した

二十日午前十時仁川入港の第十八羅島丸に一名の虎疫死亡患者を發見したことは既報の通りであるが同船は去る八日青島碇泊中上級船員に二名の異正虎疫患者を出だし規定の停船期間を經過して漸く荷役を濟まし去る十八日午前十時青島出港二十日午前十時仁川に入港したもので航行途中僅仁川

入港の前夜に 發病して既に數時間を經過せる内に死亡したものである聞く處に依ると二名の異正患者は青島に上陸して刺身を食つて其翌日から羅病したと云ふので船内は大恐怖死んだ患者の如きも青島に上陸したと云ふから或は其時飲食物の慎みが無かつたからに起因するものと推定が出來患者は舵手新垣正則(二七)と云ふ者で人に勝れた大兵肥滿其夜の午後八時の勤務交代迄は仕事を濟まして就床し更に夜半十二時の交代時間が來ると

もう動けない 症狀で漸く十一時頃に病氣で交代出來ないと船長に屆け出た、すると船内ではスハ虎疫と俄に大騷ぎ今寸刻の前迄は同じ樣に仕事をしてゐた連中も一歩も其寢室の方に寄り附かない、患者は淋しさの餘り夜半に船室を這ひ出て死んで好いから水を呉りと苦しさに哀願するのを最う仁川も近いから暫らく我慢せよと宥めて翌朝十時仁川に入港したがそれでも船内では誰一人として寢室に立ち寄る者がなく入港と同時に檢疫醫が檢診に行つて初めて死んで横たはつてゐたのに氣が附いたと云ふ悲慘な最後を遂げたのであつた推斷によると夜半十二時過ぎには既に死亡したらしく如何に猛烈なるものであつたかは想像するに難くはない

叺織競技會(鳥致院)

鳥致院叺産出歳々に増加し今や朝鮮の大産地として世人に知らるゝに至れり大正七年度産額七十萬大正八年度或は百萬枚を超過するにはあらざるかと當局者は語れり燕岐郡叺生産組合は來る十月二日鳥致院市場に於て生産奬勵の爲叺織競技會を催す事となせり當日は定めし盛況を呈するなるべし

下宿料の代りに遺骨を差押め

火葬場から其儘持返つて如何に世智辛ひ世の中とは云へ抵當に取る物に事を缺き遺骨の差押へとは近頃妙珍な抵當物語りそは滿鐵土木課人夫吉田忠孝(二五)なる者去る五日死亡せしが右吉田の友人吉田巳代馬が故人の友人總代となりて市内美濃町下宿業菅野某に對し亡忠孝の遺骨引渡の說諭方を民政署に願ひ出たりその經緯を聞くに忠孝がふとした病氣が因となり本月一日に死亡せるが故人には

遺産とて は少しもなく友人等が若干宛醵出し合ひ葬儀を營む事となり居たる際に郷里の息子より金五十圓を送越して凡てを依頼し來りしかば知己友人等寄合て兎に角遺骸は茶毘に附し野邊の送りを濟ましたるがその遺骨を上に友人等が行きしに其の際前記下宿屋菜の妻が來合せ遺骨を預かりて

朝夕手向 を致し度しと申出に友人等は大いに喜び然るに手渡して賴みしが其後郷里の息子より遺骨送附方を依頼し來りしより友人等は菅野より受取り送附せんとせしも前記下宿屋は之に應せず故人に宿料の滯りがあるとかにてそれを支拂はずば遺骨を渡す事は相成らぬと出られ此處に珍談を惹起したりしなりと

女に捨られて自殺せし助役

安州价川輕鐵勤務の者

本縣菊池郡旭崎村赤星千二番地當時平安南道安州驛(价川輕鐵沿線)助役水木義男(三十二)なるものは去る十五日午後三時頃自宅に於てフオルマリンを多量に飲用し自殺し居たるを同五時頃友人が發見し直ちに警察官署に其旨を屆出づると同時醫師出張し應急手當を施したるも遂に蘇生するに至らず屍體は其まゝ友人に引渡されたる事件あり右につき其の原因を聞くに同人は今夏休暇を得て内地に歸省し客月二十日頃朝鮮に歸來せんと連絡船に乘り込み同船内に於て岡山縣生れの濱本マツエ(十九)なるものと懇意になり釜山上陸後遂に夫婦約束を爲すに至り其儘勤務地に歸り同棲し居たる處此程マツエは同人を嫌忌するに至り去る九日夜無斷家出したるまゝ同地吉田屋旅館に投宿し同人歸宅を勸めたるも之を肯んぜざる爲め同人は遂に此の世が嫌に成且は女への面當てに今回の如く自殺を圖りたるものなりと(平壌)

商況

株式

東京現株(至急電報)

▲印騰貴 △下落

銘柄	掛込	二十三日中値
鮮銀	一〇〇・〇〇	△二五二、〇〇
同新	五〇・〇〇	▲二〇五、一〇
東電	五〇・〇〇	△六一、八〇
東拓	五〇・〇〇	……
同新	一二・五〇	……
殖銀	三〇・〇〇	▲一〇五、五〇

東京株式(至急電報)

銘柄	廿三日前場大引	前電比較
東株	四四六、〇〇	七、〇〇安
同新	四二七、九〇	三、〇〇高
滿鐵	一九九、九〇	、六〇安
一新	一七九、九〇	、九〇高
二新	一四六、九〇	一、〇〇安

大阪株式(至急電報)

銘柄	二十二日後場大引	二十三日前場寄付
大株	四一八、九〇	四一〇、〇〇
同新	三九九、八〇	三九七、〇〇
郵船	二九〇、二〇	二八九、八〇
同新	一六七、六〇	一六七、八〇
商船	一九一、一〇	一九〇、三〇
同新	一六三、五〇	一六三、一〇
鐘紡	四一〇、〇〇	四〇〇、〇〇
同新	三九二、〇〇	三九〇、九〇
東紡	……	三〇〇、〇〇
東糖	……	一七六、八〇
堂米	……	一九三、六〇
上取	六五、二〇	六九、一〇

京城現株 標準値段

▲印騰貴 △印下落

銘柄	掛込額	呼値
仁取	[illegible]	[illegible]
朝郵	[illegible]	[illegible]
電興	[illegible]	[illegible]
皮革	[illegible]	[illegible]
東畜	[illegible]	[illegible]
朝紡	一二・五〇	▲三一、五〇
朝紙	一二・五〇	三四、五〇
商銀	二五・〇〇	五八、〇〇
同新	一二・五〇	一八、〇〇
滿毛	一二・五〇	▲四二、五〇
滿糖	一七・五〇	三九、六〇
朝燃	二〇・〇〇	三一、〇〇
鮮鐵	五〇・〇〇	七二、〇〇
鮮土	一二・五〇	二二、〇〇
東亞	一二・五〇	四四、五〇
葉貿	一二・五〇	三六、〇〇
仁倉	一二・五〇	一五、五〇
製粉	一二・五〇	一九、〇〇
朝日	權利	三、五〇

出來高平均値

銘柄	平均値	出來高
東拓新	八二、三〇	一九〇
日本郵船	三〇六、五〇	一〇
大阪商船	一八九、〇〇	二〇
朝日醸造	一六、〇〇	四〇
日本海上	六六、〇〇	一〇
殖産銀行	一〇五、五〇	三〇
川崎造船	八四、七〇	五〇
滿蒙毛織	四三、三〇	一二〇
朝鮮紡織	三三、〇〇	一〇
朝鮮煙草	[illegible]	[illegible]
日清製粉	[illegible]	[illegible]
仁川取引	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]
南滿製糖	[illegible]	[illegible]

殖銀の買地

殖銀株の連日百五十圓處の商内あるは勿論拂込後の增資氣構への買を見るや否明にして暇りに唱へらる、氣の主張するが如く三千萬若しくは五千萬圓が實現するものとせば百五十圓以上或は二百圓迄も買進む餘地あらんも之れを内輪に見積りて二千萬圓とすれば其當餘地は百十圓處に過ぎざれば今日の値頃は既に倍額增資を見越して居れるものなりと見るべき此の買は人氣に乘つて買進むは增資額確定せざる限り多少危險と云ふべからず孰れにしても買現は來春なれば其間幾多の波瀾は免れざるべしとなり

朝日醸造手合

同日醸造株第一回拂込は愈々明後日二十五日を以て締切る筈なるが何れも少なく從來の吹値を期待して賣りに昨日某店にて三日取引行はれ三五圓處にて二三圓五十錢たるのプレミアムを以て四十枚の商内を見たるのみなりし三圓處の賣物は相當存在せる模様なれば拂込後は五圓見當を唱へらるべく觀測され居れり

諸株低落

諸株暴騰の折柄政府の積極的調節を懸念されて前場一齊に低落せり(廿三日午後零時三十五分東京至急特電)

船渠株買氣付

日本郵船會社の有する膨大なる戰時利益積立金の處分如何は市場の興味を以て迎へし處にて其の大半を割けて新造船費に充つる旨公表せられしが二十一日の社會の一部に開かれたる結果は當然にして新造船の一部を引受くる新設造船所に對し其の好影響を以て買氣構へしを待ち居る處に對する新設ヲ...れる所謂漸く勢ひ居れり

兜町だより

▲金融市場は引續き緩漫各銀行何れも其の手加減に於いて警戒を緩和して來たのは事實である▲マンチエスターからの情報によると英國の資本家が勞働問題に脅かされ投資に躊躇せるに乘じて米國は繊維會社の買收を企て居るさうだ…各汽船會社の擴張計畫によつて各船會社の旨味が造船關係會社に絞り取られるといふ意味なのだらうか▲夫れにしても横濱船渠は如何にも割安過ぎるやうだ、同社は海軍の指定工場となり、今期も來期も四割配當を持續するといふて居るにしては……▲郵船株の拂込說を賈ふ者もあつたが社内の消息に通じた人の言によると積立金の處分丈で拂込は絶對にやらないといふて居るた、果して然りとすれば新株は買過ぎはせぬかといふ者もあつた▲昨今麥酒の海外輸出は非常な成功で、ドノ會社も空前の好成績を擧げて居るソーダが、中でも三菱系で絶對數を占有して居るキリン麥酒などは最も好成績で相當の增配をするそーだが浮動株が無いので困つて居た▲東株の大株主某々等數名は所に秘密會を開催したさうだ、而して增資の理由に供すべき材料も頗る豐富で近く具體的成案を草して活動の緒に就くとになつたそーだ

滿蒙買氣再燃

滿蒙毛織株は一時東京毛織との合併氣構へに人氣先走りたる反動として稍下押し氣味に在りしも最近内地に於ける毛織株の好況に刺戟され人氣復活し高値四十三圓八十錢迄の取引を見るに至れり

東京商狀區々

東京株式は躍進を續けたる揚句の利喰押しとして今朝は前日に比し舊株七圓方低落したるも新東は殆ど三圓高となり滿鐵も舊株六十錢安に反し一新は九十錢高二新は亦一圓安と商狀區々なる點より推せば熱狂中にも警戒嚴重なるを知り得べし

仁取株仁川高

仁取株は既に堅實筋に吸集されて小口の浮動極めて少なくなれり

米況

東京期米特電

㊐廿三日前場

當限止め　三十七圓四十四錢
中限止め　三十七圓七十一錢

廿三日前場　日後場

寄付 ……　高値 ……　通安 ……　止め 三七、五三

大阪期米特電

㊐廿三日前場

當限寄付　四十一圓三十六錢
止め　四十一圓二十四錢
中限寄付　四十圓三十一錢
止め　四十圓二十五錢

	廿三日前場	二十二日後場
寄附	三八、七六	三八、七〇
高値	三八、七五	三九、一一
安値	三八、六一	三八、七〇
止め	……	三八、九六

㊀正米變らず

神戸期米特電

	廿三日前場	二十二日後場
寄付	……	三八、七〇
高値	……	三八、七九
安値	三八、五四	三八、五九
止め	……	……

㊀正米一二十錢安

下關期米特電

㊐廿三日前場(晴、賣方警戒)

	當限	中限	先限
寄付	四二、五五	三九、五五	三八、三三
高値	……	三九、六〇	三八、四四
安値	……	三九、五五	三八、三〇
止め	……	三九、六五	八四

仁川期米

二十三日前場(高保合ひ)

今朝天候西風晴天各地入電米常入氣強硬さも前日阪地の反撥を移し出來ざるも中㋮の買ひに始めしかは先限に阪地高を[illegible]拂大阪前止め三十七圓八十五錢打出めたり當限は出來不申中四十圓六十五錢に始め十五錢より五十七錢と返して引け先限を移し先四十圓六十五錢と始め㋑㋮因買に七十四錢と引締まりたり

晴一時曇り

し投げ物續出して場面を崩したるが安値は正米事情より不勢を示したるが十九錢と採算的の買物を店を根據として全よりも買進まんとする形勢にて高値は手控へ居れるご押目は順張りにて眼先の商勢は甚だ侮り難きものあり有力筋は今日迄に最早三萬石近かくの買建を有し跡更に二萬餘石の買注文を握り居れりといへば明日の切迫に連れ一入興味ある大激戰を演ずるに至るべし

廿三日前場		
寄付	一節	四〇、六五
高値	二節	四〇、六二
止め	三節	四〇、九〇
安値	四節	四〇、五七
◇公定相場	一節	四〇、七九
	二節	四〇、七九
	三節	四〇、七三
	四節	四〇、六九
	五節	四〇、六四

本日出來高　二十六萬千六百石

◇帳入値段　當限 四十三圓五十一錢　中限 四十三圓四十八錢　先限 四十圓六十四錢

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　今村覺次郎　電話長三三七番　三六八番

市塲雜觀

米界の大勢は又復革新して新米期に際し上昂を保ち不安の高値に躍進せんとする形勢を有して來たが其の權威を戰ふ仁川市場は一向伸力が鈍いのみか▲逆に安歩調で油らん商勢を示して居るのは全く嫌合筋の壓迫と鮮人筋の嫌氣投げの結果に起因するならんも之れに付いて某大會社の米殺王任は語る勿論新米期の十一月限と云へば十人が十人迄米は安いと確信されて買方に傑入深甚の有力者が現れぬ限りは時の策戰的賣壓迫で▲安値に逆ン／＼柏子に高張りて遂に其の機を失つたものと見るの外はないが併し大勢に逆行して意氣地を立てゝ不割を叩くは飛んで火に入る夏の虫となりはすまいか抑も米界の大勢なる者が金力や人爲的のみにて壓迫の出來ぬ事は既往多く好き例證をして本年の鮮米が大暴落を演ずると思ふは大なる間違ひで吾々全鮮を視察して想像では▲十一限の渡米は全然不可能で内地を始め朝鮮を通じて鐵入不は猶に免れぬ事と思ふ▲今仁川在庫調べをすると三等合格品としては壹萬石内外に過ぎないので其内五千石は不二興業と釜山中村氏の二千五百石は力武に四十二圓六十錢で取引行はれて居る後一二の强氣筋の手持であるから中々容易く賣放た無いが併し四十圓臺の定期に今から賣繁がんでも正米で四十三圓から五十錢迄では賣手あるので▲定期に渡すと思へば四十四圓で賣つたより遙かに割が好くなる理であるから多額の失費をして意氣地で渡せば其限りで無いが衰逆そんな損んをして社會に笑れる事をする莫迦も有るまゝ去れば▲今の四十圓臺の十一月限は好き買場で中々樂に廻して買方に頑張られたら樂に二百及乃至三百丁は儲かるこ益々强氣の說が吹がれる居る鬼角内地の外米壓迫も政府拂下米を現在の當限へ渡して石に三圓以上の失費を要すると云ふのであるから如何に定期が賣人氣に壓迫され居るかは推して知るべきで夫れに對する仁川は益々不割りを維持され居れば人氣に乘じて賣込むは大に危險といはねばならぬ

理想賣對採算買

前日大阪高に一時買附たるも聯合賣の壓迫に伸悩み嫌氣投げに場面を崩したる機先今朝は阪地の昨後場高に刺戟され九十錢と逆返し跡又復賄合賣に壓され鮮人筋は危々氣迷ひとなれる折柄大阪二十丁たの入電に嫌氣を催ふし前場▲第一節 當限出來不申中五十錢▲第二節 先六十二錢より六十錢と引締め戻りと三圓⑦買に六十錢と引縮め五十九錢まで引したるに先六十錢より六十一錢▲第三節 當出來さる中因の買ひに六十錢と伸び先七十八錢より九十錢と折合せしも大阪前場四十一圓三十六錢中四十七十六錢と手控へ買方手控へ四十二錢を先に七十五錢と叩かれしが全の買物に七十一錢▲第四節 當中出來不申大阪五十八錢と氣丈に引㋮因の買物に七十六錢と小安移りに先六十八圓七十一錢と小安移りしも嫌氣投けに六十七錢と引締▲第五節 當中出來不申中五十錢より六十八錢と引締め戻り六十二錢に六十三錢と引締め五十九錢の裡に引止めたり

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町　齋藤榮之助　電話長三六七、三六九、又(ヤマサ)

京城正米市場

大阪期米の今前場は別項の如く下押し移りなりしも雖大盤が期近かに於ける外米渡しの絶望に加はへて鮮入不足こいふ强材現は旦つ産地方面の資力充實の關係等にて端境季に於ける出廻甚だ乏しく正米人氣としては諸物價との比較上新米期に入るも絶對に安値を望難しとせらる、傾きある丈に底意頗る强固なり昨大阪正米は二十錢高を移し白米注文弗々入込める爲賣人は漸入腰強く今朝は地摺極上四十一圓五十錢上品四十一圓見當にて連日持合ひ唱への裡にも徐々引締まりの氣分あり殊に昨今賣入れ品は賣物ありと雖昨報の如く拂切れと歩減り甚しきが爲め精米筋は採算上何れも上物に向ひつゝ買氣を進めんとするより恰好品は自然割高に釣り上げらるゝより上米下格米の値鞘次第に擴大しつゝあり

大豆弗々買望む

大豆は目下大阪沖着値見當なれば龍山物の廿三圓七八十錢の見當なれば之より運賃諸掛り物約三圓五十錢を控除せば當地の二十四圓二三十錢に當り現下の二十圓以下は浴に引合ひの餘地ある譯なれば自然買物も弗々現はれ氣配も徐々强調を帶びて今朝は龍山三等西氷庫渡しの十九圓七十錢に出來せり其他の氣配こしては東豆川十九圓三十錢金効十九圓十錢唱へにて其他揚州小粒大豆は小賣の二十三圓を唱へ居れり

文那粟續落

支那粟は入氣益々不勢にして今朝は海城現物十六圓丁度四平街十四圓五十錢鐵嶺十五圓處の賣聲にて昨日來更に三五十錢の低落を示せり先物には多少望人ありと雖現物は益々氣乘り薄らぎ行く傾向なり

仁川正米市場

内地正米の引締まりに促かされ高値持合ひに取引行はれ居れり今朝は宮川屋米地摺最下等品二百三十以三十九圓三十錢にて鮮人奥田精米所賣に商談纏まりしのみなるが昨午後は地摺玄米千二百〇九以四十一圓四十錢鮮人賣吉田賈夢三等合格四百九十以四十一圓五十錢不二賣吉田買忠清道三等合格五百七十七以四十三圓五十錢鮮人賈朝鮮物産賈業物三百九十以四十二圓八十錢吉金賈力武十以四十二圓八十錢賈沙里院月出種七十八以四十二圓五十錢鮮人賈朝鮮物産賈に取引行はれ跡内地注文の輻輳に鑑み團四十錢賈宮川賈の二十三圓五十錢にて御祝儀商内ありたり

釜山正米市場

△大豆 は高氣配にて龍山三等四百十八以二十圓に吉金賈朝鮮物産賈汝山新物二以は鈴木賈團川賈の二十三圓五十錢にて御祝儀商内ありたり

内地期米不味なるも休日を控へて賈進相當にあり三等神力四十三圓五六十錢の强持合にて八千八百以の取引ありたり大豆出廻多く氣配軟弱京畿十九圓八十錢より二十圓京釜線十九圓所新大豆も面白からず二十圓七八十錢所(二十三日釜山)

三品

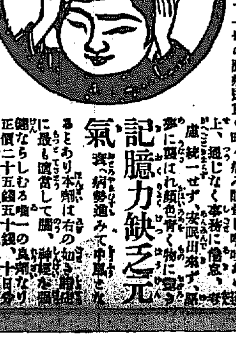
綿布實需好調

㊐二十三日前場

綿布二銘 九月限	十七圓十錢	
十月限	……	五七九、八〇
十一月限	……	
十二月限	……	五二五、四〇
一月限	……	

昨大阪入電は前場の高報に反して後場は當限五百七十七圓先五百二十二圓九十錢と氣甘く綿布は二銘二三物十七圓五錢龍ンー九龍十先十七圓七十錢と下向き一般の成行きは三品安に買人見送りとなり市況鈍狀といふ移りなりしも當地は茲鮮盆を控へ地方賈需筋の買注文漸く頻繁にて且つ現物在荷の不潤澤等より小賈相場は却つて上向き歩調にて相布三エー五百十三圓銀鶏子其他雜牌物五百二十三圓十六磅三エス四百五十二三圓處に取引行はれつゝあり併し仲間取引こしては糸價この採算上よりすれば買つて見度き處なるも各手口供既に相當の準備持品ある際こて何れも持品透かしの方針を取れる折柄にて必要の外は新規買見送り居れば取引殆ご行はれず從つて先物の如き依然鈍調を續けつゝ三エー十先二十三圓七十錢一三物二十二圓八九十錢處の持合部商を脱せず

腦に故障ある出世の妨



東京市神田區花房町　大阪東區高麗橋支店　家人逆の爲め嫌はれん事を用ひ

本舖　山崎帝國堂

腦病と神經衰弱奇藥

胃腸腦病臨長處方にて一切の腦病頭重く時々痛み眩暈し嘔吐あり[illegible]上、退じなく事務に倦怠、處被一せず、安眠出來ず、[illegible]夢に襲はれ顏色青く物に驚き

記憶力缺乏元氣衰(病勢進みて中風に[illegible])

あらゆる本剤は右の如き腦病に最も適當して腦、神經を丈夫にならしむる唯一の良劑なり 正價二十五錢五十錢、十日分壹圓、廿一日分二圓、送料入用 速かに腦丸服用して成功を[illegible]

株式會社臺灣銀行新株募集

募集要項

一公募額　金壹百萬圓(壹萬株)
一申込價額　壹株百五拾圓以上(即額面百圓ニ對スル超過額五拾圓以上)
一申込證據金　壹株ニ付拾圓 但シ募入ノ場合ニハ拂込金ノ一部ニ充當ス
一申込期限　九月二十二日ヨリ同二十七日迄
一募入決定方法　申込價額高キモノヨリ順次募入シ同價額ノ株數超過シタル場合ニハ當行ニ於テ適宜之ヲ定ム
一第一回拂込　壹株ニ付金貳拾五圓外ニ額面超過額共來ル十一月一日ヨリ同五日迄ニ拂込ノコト

但シ郵便ニ依ルモノハ營業時間内ニ受付ケタルモノヲ以テ締切ル

△申込用紙ハ弊店ニ御請求被下度、市内ハ即時店員參上可申候

株式會社増田ビルブローカ銀行特約店

公債株式現物問屋　㊁丸二株式店

京城永樂町一丁目五十八番地　電話長一九四五、一九八九、二〇九八番　電略發信(マルニ)又ハ(マルニ)　受信(ケイジヨマルニ)

今晩の狂言

東京大阪 歌舞伎若手大一座

前　江戸鏡山　故郷之錦繪
切　阿波の鳴門　どんどろ大師

午後六時開場早々より御來觀願上候　京城本町二丁目　電話一〇五〇番　壽館

内科胃腸病

診察夜九時迄

京城本町一丁目　石川醫院　電話一三七二、一九〇九番

御化粧用 ベスパー石鹸

萬玉洋行

株式名義書換停止廣告

來る十月一日より定時株主總會終了當日迄株式名義書換を停止す

大正八年九月二十三日

株式會社 仁川米豆取引所

てんかん病とヒキツケとコドモの腦病

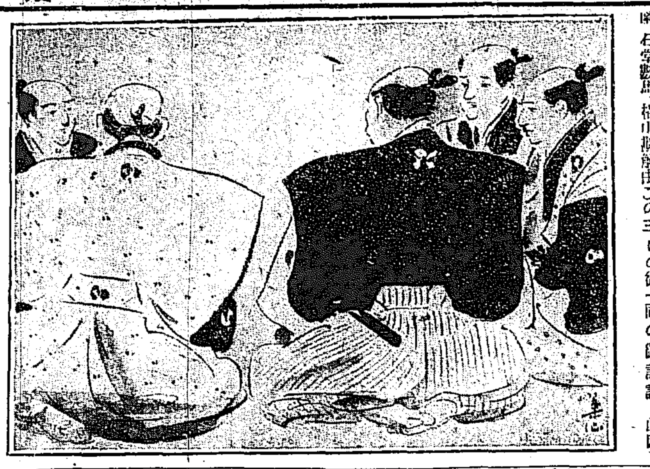
最經衰弱で困る方切手三錢送れ永年の病も自宅でヒミツに治す神善療法の詳細を無代で知らす●名古屋市中區南小川町救生會

伊達騒動

第十席　小金井芦洲講演

老臣皆色を失ふ

且つ綱宗が鬼に金棒と云ふのは誠忠無類の家來が多く傍に侍つて居る。吉田勘兵衛、白河頼母、蘆田五郎左衛門、磯波新兵右衛門、お小姓瀧川助太夫、里見市左衛門、お側衆柳川百助、後藤源之丞、是等は主人のためならば命を鴻毛の輕きに比する人々でござります。偖原田甲斐は堅く約束をして戻つて來て、爾來折がな何異れさなく耳に口寄せ私語いて居つた、一方お館綱宗公が御酒をお好みなさるのに乘じて先づ酒から品行を亂させようと云ふ考へ、自分の腹臣渡邊金兵衛、石堂數馬、横山勘解由この三



人をお小姓に從けて尚お側衆には丹羽主水を加へ時の來るを頻りに相待つて居つた、然るに萬治二年亥二月八日に龜千代君御誕生お腹は三澤美濃と云ふ者の娘で初と云ひます、此の龜千代と云ふ方が大層御苦勞をなすつた、芝居でやりますと伽羅先代萩、政岡の飯炊と云つて結構な見せ場で千『乳母ア、未だ飯は焚けぬかやア』と云ふ所でございます、後年御本家御相談になつて正四位中將綱村朝臣と仰せられますのは此のお方で、一家中は若君御誕生は此上もなき御家の萬歳と祝し合うて居りました然るに其月を終つて翌る月即ち三月の上旬になると突然德川大公儀より致して伊達家に神田川堀割工事を仰せ付けられた、此命令には留守居役の蜂谷六左衛門を初め多くの老臣方色を失つて驚きました、若君御降誕と云ふので少からぬお物要りもあり

ました處へ、此度の神田川堀割の工事是れや又若君御降誕のお物要り抔とは違つて莫大の金子が掛る、即ち飯田橋ドン／＼の落口から水道橋下を掘つて駿河臺高臺を水際に掘り下げて昌平橋から和泉橋美倉橋と來て柳橋で隅田川に注ぐ、此の時までは彼の川は無かつたのでございます物價の安い時分とは申せそれや大した金子が掛る、迚も力が及びませんから爰は一つ御免を蒙つたら好からうと云ふ事になつて、既に老臣方は御辭退と決せんと致しました時に、殿前より沈默を護つて居た總奉行職の原田甲斐が甲『皆各々方、殿前よりの御一同の御評議、此處で

承はつて居つた、仰しやる所一々御尤もではあるけれども今御當家に於て、此事を御免を願へば、必ず共に加賀薩摩細川黑田なんぞの諸侯に仰せ付けらるゝは必定、他家にて御受をして取掛つたことになると名家の伊達が一朝にして聲望を落さなければならぬ、恥辱此上もござるまい、由つて我等の考へる所にては何事もお家のため、一家中も御冥加と心得て向ふ二箇年の間知行の一割を差出しなば容易に斯樣なことは勤め上げられる平生事なき時は高祿少祿に拘らず頂戴して居る以上、事ある場合御奉公を致すは誰一人不服のあるべき謂はれはない筈、御免を願ふは以ての外のこと、御存ずるが如何……』斯ういはれて見ると理の當然であります、奧羽の重鎭を誇つて居る大々名の仙臺が資金が續きませぬから是れは御免を願ひたいなどと云

つて薩摩や加賀に鼻を明かされてしまつた日には大きな顔をして是れから先殿様が江戸のお城へ上がることが出來ない、遂に一同の老臣もその言葉に從ふこと云ふことになつて右の趣きを綱宗公へ言上を致した、殿様も何のお惜しみが幕府から掛つて斯んな難工事を申付けられたかと思召したが、揃ろなく　綱『ア、其方共好きに計らへ』と云ふ御沙汰、デ家中一般に對しまして總奉行職の原田甲斐の名を以て祿高の一割を向ふ二ケ年減ずると云ふ御沙汰、長い物には巻かれろと『ヘエ、畏まり奉る』と江戸國許の侍何萬と云ふ人がお受けに及んだ、これが甲斐と云ふ人物の遠大の計略で、莫大のお入用を覺悟の上で愈々工事に取掛る、掛つた以上は成功をさせなければ成らない、縱令國庫に空乏を生ずるやうなことがあつても半途で止めることは出來ませぬ。

○木兎吟社俳句會（安東縣）　安東同好者より成る木兎吟社俳句會は二十一日午後零時より安東新報社に於て開催當日は鷄冠山より六名の來會者あり安東側の出席者八名にして兼題秋の風外即吟數回あり非常の盛會なりし

▲看護人の罹疫　平壤隔離舍看護人下松伊八（四〇）は二十一日患者看護中虎疫感染したり

京呉服
京　明治町二　たまや出張店　電話二九六

九月廿五日　（舊）八月二日　木曜日　かのへたつ　△五黄△先負△奎△あやふ

▼五黄▲前後を考へて進むべし
▼六白▲辛抱するに越す事なし
▼七赤▲吉運の日にして心を落付けて爲さば萬事に成功すべし
▼八白▲活氣充ちて愉快なる日此の機を外づさずに努力すべし
▼九紫▲迷はゞ却つて惑ふべし
▼一白▲多事なれど或は珍らし人に遇ふか又音信あるやも不知
▼二黑▲和合の日にして相談ごとは持て行き様次第にて調はん
▼三碧▲意外の邊より援助を受くるか但しは都合好く行く日也
▼四綠▲急がば廻るべき日なり

九月二十六日　（舊）八月三日　金曜日　かのとみ　△四緑暗劍たつみ（東南）△佛滅△婁△なる

▼四綠▲石橋を叩て渡るべき日
▼五黄▲物ごとを新たにせば吉
▼六白▲願つたり叶つたりの好き日目上の引立あるやも知れず
▼七赤▲親しみのある床しき日なり相談ごと縁談其他に吉なり
▼八白▲名實共に有利なる日にして思ひ立ちしことは行ふて吉
▼九紫▲ちよつと思案に餘る日
▼一白▲短氣を起す不可る日也
▼二黑▲判斷に迷ふことある日
▼三碧▲床しく親しみのある嬉しき日なれども妄進は愼むべし

演藝案内

本町一丁目　電話九九七番　有楽館改　喜樂館
○當る九月十九日より特別映畫提供
○實寫　歐洲戰亂第二報
○米國メトロ會社大傑作
○活劇探偵『赤鼠』全五巻　人間が生存を全ふするに苦しい犯罪の淵へ落ちて行かねばならぬ罪惡と善意の爭闘が我々の生活の凡てであらうと思ひます社會の暗黑面をバックとして色彩を鮮明に描寫した探偵活劇
○日活特社特作品
○お伽『桃太郎』全二巻
○日活京都派本春新規大撮影　尾上松之助中村扇太郎以下大舊劇　天保水滸傳
○舊劇『勢力富五郎』貳百餘場　○天保年間關八州の大親分國定忠次をして敢稱せしめた勢力富五郎を主人公として一夜に百三十餘人の死傷者を出した笹川村の大喧嘩を發端に繁蔵の最後から富五郎の飯岡殿迄
▲今週より毎日正午開館　晝間正十二時より夜間六時卅分開演

京城明治町　電話二六〇　浪花館
京阪落語大一座　日本チャプリン
當る九月十六日午後六時開演
▲昔はなし　桂部女助
▲落語音曲歌舞　桂都太郎
▲人情噺　桂文朝
▲落語音曲ステヽコ　桂小都雀
▲西洋舞　メリー嬢
▲落語音曲歌舞　桂春松
▲良唄二調舞　柳家都美子
▲落語音曲滑稽浮るり　橘の圓若
▲落語珍藝百出　三遊亭一圓
▲落語扇子舞　桂枝三郎
▲娘義太夫　竹本東昇
▲人情笑話振事
▲奇術曲藝滑稽親玉　桂都雀
日本チャプリン　本興行は藝術の粋を集めし大一座殊に日本チャプリンの滑稽は抱腹絶倒

本町二丁目　電一〇五〇　壽館
當る九月廿日より　東京大阪歌舞伎岩井半左衛門座
四日目演題　前　江戸鏡山古郷之錦絵　切　阿波鳴門　ごんごろ大師
出演俳優（不順）[illegible]

益々大好評　聞落す勿れ　見落す勿れ
京阪落語　チャプリン　合同大一座
初日以來連夜滿員　御禮申上候
午後六時開演　浪花館

日本活動寫眞會社代理店　櫻井町　電話八七三　大正館
▲當る九月十九日より選抜大寫眞提供
▲實寫『信越の雪』長尺
米國エッサネー會社特作　ニコ／＼活劇『デブ君の大名醫』
米國メトロピクチュア會社大傑作
○活劇軍事『大威力』全五巻　獨逸より米國に歸化せる一青年世界無比の火藥を發明せんとせしが資金缺乏困却せる際妙齡なる女醫者の援助により完成せしが彼は世界平和のため其製法の秘密を生國たる獨逸に知らせしか將又米國にか
○日活會社本年度新規撮影
○舊劇『一心太助』唐犬權兵衛　全四巻
▲松之助『唐犬權兵衛』『一心太助』伊達家の愛犬を撲殺し唐犬と異名を取りし魚屋渡世の權兵衛は同業の一心太助と義兄弟となり諸侯の難儀を救ひ途に幡隨院の親分に見込まれ乾分となり後旗本の水野邸に押寄せ仇討したる俠客美談
毎月一日十五日日曜祭日晝夜開演

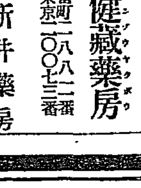
月やく
止り不順で心配の方こしけでお困りの人子宮病血の道にて苦しむ人に不思議にキク妙藥を往復ハガキで申込まれ詳しくお知らせす
兵庫縣明石郡神出村田井大和屋

驚くほど効めよい
月經不順やこしけオリモノ
血の道ヒステリー子宮の病
人知ずサツパリ治す最良藥
無代進呈！美本『婦人の寶』！

世間には子宮病血の道ヒステリーなどの病苦に惱まされ、つらい悲しい思ひをしてゐる不仕合せな方が少くない、又月經不順やこしけオリモノ、月經時の腹痛み頭痛眩暈などで一月の中半月は氣分の惡い不快な思ひをすると云ふ樣な人は却々澤山あるやうです。處が茲に其樣な女の病をサツパリと人知れず治してしまうと云ふ女の最良藥が出來ました。之れはヒホーと云ふ藥効確實の最新良藥であります、皆さん、お喜び下さい、安心なさい、モハヤ女の病は必ず治ります

今迄女の、藥、と云へば、何れも此れも皆昔から在來りの振出藥か煎じ藥であつたが『ヒホー』は有觸れた振出し煎じ藥の類ではなく、現今の醫學上藥効確實とされた最新藥の苦心配合ですからキヽメのよいのは實に驚くばかりです。現に之まで散々買藥も振出煎じ藥など浴びるほど飲むだが一向効かないと云ふ樣な人でさへ此のヒホーを少量ばかり飲むとメキ／＼と、嬉しいキヽメが現はれ幸い病苦を忘れた樣に治つたとて喜びぬいて居る人も澤山あります又月經の不順やこしけの少し位あるのは僅飲むでも喜ぶべき効果が得らるゝと云ふので、

若い御婦人方は大喜びです、殊に舊來の藥の樣に一々振出したり煎じたりする面倒のない小さな錠劑に出來てるので飲むにも頗る飲みよいので御婦人方には更喜ばれて居ます斯樣な女の最良藥が出來たのですからモー皆さんツマラヌ藥を飲み難い思ひをして用ひることはございません。一刻も早く此の最新良藥ヒホーを御服用なされて。ツライ悲しい女の病をサツパリと治しておしまひなさいませ。藥代は一週間分が一圓で半月分が二圓、其他色々あつて全國到る處の藥店で取次販賣して居りますから、御近所の藥店で御求め御服用願ます、ですが若し近所の藥店に無いからとてツマラヌ藥を勸められ給ふな直接私方へ金五十錢たけ（切手でも何でも）御送り御申込になれば特別試藥を直接送藥し併せて『婦人の寶』と云ふ美本を一冊づゝ無代で進呈します、此の美本には女なら是非共心得置かねばならぬ大切な事柄が色々親切に敎へてありますドナタも見逃しならぬ有益な美本ですが美本だけでも喜んで差上ますから、先づ以て五十錢の試藥御申込なさるか、左もなくば藥は後にしても美本だけでも遠慮なく御申込なさいませ。ハガキで『美本お送れ』と御申込なされば直ぐ送呈いたします見逃したら大損です。

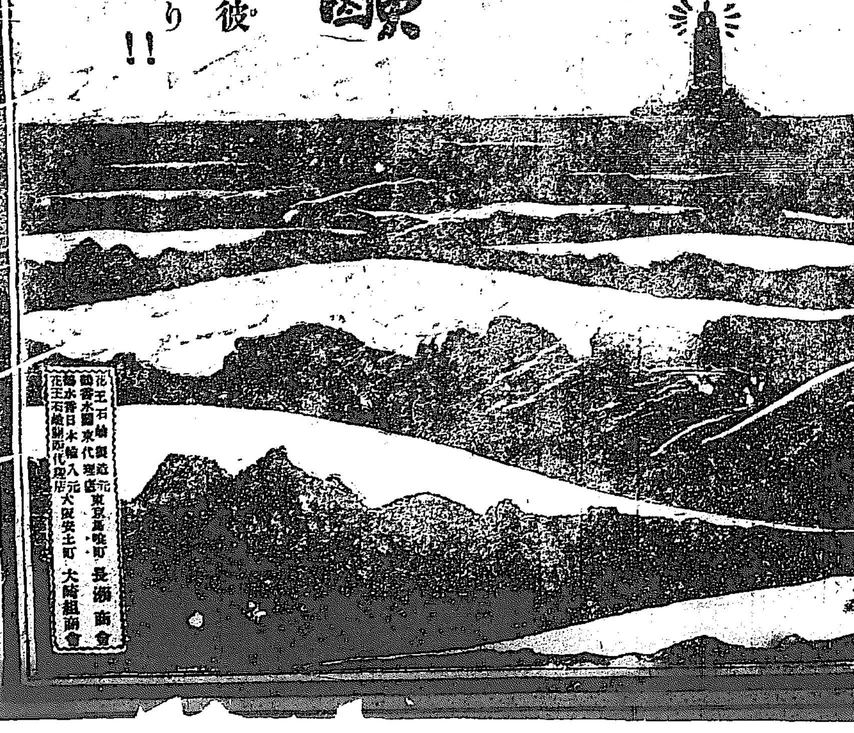


本舗　東京九段坂下九十三　橋本健藏藥房　電話番町二八八二番　振替東京一〇〇七三番

▲此他全國到る處の信用ある藥店に有
京城南大門二丁目　新井藥房
釜山辨天町一丁目　大黑南海堂
釜山辨天町二丁目　藤田悌三郎

品質本位

針路を守れ！
美は……
健康は……
花王石鹸
愛用の彼岸にあり!!



花王石鹸製造元　東京馬喰町　長瀬商會
香水關東代理店
香水日本輸入元
花王石鹸關西代理店　大阪安土町　大崎組商會

森永　五品

新製品　森永バニラチヨコレート　ポケット用一個拾錢
本品は最も理想的の滋養品にして常用すれば肉体精神共完全に發達し活動場裡に馳騁する人々に對して尤も有力なる後援者なり

新製品　森永ミルク　罐入一個五十五錢
品質優秀にして正に代表的製品なりミルクは舶來でなければとの先入觀念をすてゝ製法と新鮮と國産との點に於て尤も優れる當社製品を御愛用あらん事を

森永ミルクチヨコレート　ポケット用一個拾五錢
本品は純良チヨコレートにミルクを調和したる製品にして芳香風味共に秀で常に用ゆれば能く健康を保維し頭腦を明快ならしむ　英傑奈翁は陣中之を常食とせり　戰爭場裡の優勝者たらんと欲する者は常に携帶することを忘れ給ふな

新製品　森永ミルクゴコア　一罐四十五錢
朝の一杯は終日を愉快に活動せしむ經濟的且輕便なる飲料にして刺戟性なく芳味よく調和し若かもその効果の徹底的なる他に求めて比なし

森永ミルクキヤラメル　ポケット用　大十四錢　小七錢
名實共に吹聽する迄もなく年一年と共需要増加し日々の産額大小併せて四拾萬函一ケ年一億二千萬函人口に割當て一人一ケ年に二函の御愛用なり當社は責任の益々重きを自覺し刻々品質の改善を爲し常に御愛顧に違背せざらんことを期すると共に進んで御一人毎月一函一ケ年十二函の御愛用を希はんとするものなり

東京　森永製菓株式會社　大阪

京城日報 第五版
(年中無休刊)
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社 電話番號長六千九番 振替京城三〇〇番

露國の財政(一)
參謀本部總務部長 武藤中將談

歐洲戰亂當初に於ける露國の外債は約百億留で紙幣の流通高は十六億三千三百萬留に過ぎなかつたが、千九百十七年の五月に至つて國債は戰爭當初に於ける三倍強即ち三百三十五億八千萬留に達し開戰當初より第一革命に至る二年七箇月間に於ける國庫の支出は三百卅億留以上に達した、而して革命と同時に各種の勞働者及び兵卒等の激烈なる物質的要求が起つた、リウオーフ內閣は微力ながら此の要求を排斥するに努めたが、ケレンスキーは勞兵會の首領と提携して國民の利益を擁護するこの甘言の下に政權を簒ひ、そして勞働者等に對して無責任の賃金を支拂つて下層民の人心收攬に力る處があつた、其の一例を示せば即ち千九百十七年三月一日より九月一日に至る六箇月間に勞働者及び鐵道從業員等に對して政府の支出した金額は實に約十五億留に上り、其の他各種の革命的機關組織の爲めに費したるものを加算すれば約百億留に達してゐるこの事である加之官公吏の俸給も共に總ての工業は破壞せられ諸税の收入は六割八分に減じ都市の不動産税に至つては四割の減少を見るに至つた、是れに於てかケレンスキー內閣は之が彌縫策として紙幣を發行し八箇月間に發行した紙幣は殆んど百十億留に上つた、斯くの如き狀態に陷つた露國は更にケレンスキーの沒落こ共に過激派政府の手に落ちたが、勞働者の賃金は益々增加し且つ赤衛軍を募集する爲めに發行された紙幣は亦莫大なるものであつた、ペンザーの印刷局に於いては、一時毎日二億二千萬留の紙幣を發行し、露都に於ても日々九千萬留の紙幣を印刷してゐたさうである、之れが爲めに印刷局に使用した勞働者の數は一萬四千人に上つたこいふ事である、戰前に於る露國印刷局の年度豫算は二千百萬留に過ぎなかつたのであるが一朝過激派政府の手に歸するや、其の豫算は實に五億留に達したのである、そこで或者は過激派政府が今日迄其の政權を維持せる唯一の武器は紙幣の印刷器であるこ評してゐるが蓋し適評かも知れぬ

侭て或る露人は斯ういふ事を言つたさうである『過激派政府が本年の六月迄濫發するとせば其の發行紙幣額は一千百億留に上るべく之れに其の以前に發行せる紙幣を加算する時は一千四百億留以上となり此の金額を以て假りに留銀貨の帶を作つたならば地球を六十三回廻る事が出來るさうである。』ミ現今露國には過激派政府の外に二十數の政府がある此等の政府も亦自己の政府の爲めに各々巨額の紙幣を發行してゐる昨年七月頃の報道に依ればウクライナ政府は毎月六億乃至六億五千萬留の紙幣を發行してゐたが而も其の紙幣は悉く獨逸に於て印刷せられてゐたさうである、オムスク政府の如きも今日迄に既に六億留の短期公債券を發行した外に尚ほ七億留の紙幣を發行してゐる、千九百十八年の後半期に於けるオムスク政府の歳出を見るに約十億留を算してゐるが其の中六億五千六百六十四萬留は軍費で四千六十二萬七千留はチェック軍の維持費である、それから地方自治機關に對して支出せるものが七百六十一萬六千留で鑛山業に對して支出せるものが一億五十一萬五千留鐵道の爲に支出せるものが四千八百三十八萬留である(東京支局)

巴里會議の一斑(二)
海軍々令部參謀 野村大佐講演

獨墺等中歐側の勢力を成るべく弱いものにし且つ是れを成るべく多くに分裂させ以て將來聯合國に對する危險を少くしやうとする態度に於ては佛蘭西が最も強硬であつた。獨逸を政治上に叩きつける例へば獨逸の陸軍の人員を十萬人に制限し海軍は小さな艦艇ばかりにする、而も夫を有制限を以て滿足せず永久に亘つて實行しようとしたのであるが、是れに對し亞米利加全權の意を受けた國際聯盟委員に在つては、現在の獨逸海軍の勢力は幾ら削つても宜い其の全部を聯合國に引渡させるここなつても不賛成ではない、併し今後何時迄も制限を加へるのは一國の主權を制限するものである、聯合國に於ても自ら艦造を差控へるこ云ふのであれば獨逸に對する制限も理窟が立つが然らざる限り戰爭の跡始末の爲めには獨逸から現在の武力を剝ぎ取るだけで充分ではないかこ云ふ態度であつた。英吉利は曖昧とは云はないが條件如何に依つて或は獨逸が講和條約の義務を完了する迄、即ち償金を課し其の期限を三十箇年とすれば其の三十箇年間獨逸の軍備を制限しても宜いと云ふ餘地ある言論をして居た。佛蘭西では獨系墺人一千二三百萬人の獨逸合併を阻止する爲め休戰條約の出來た頃からして外交官を派遣して必死に妨害運動をしたものである。其の他巴威に對しては獨逸こ分離せしむることを畫策し例へば獨逸に物資を供給するに方つて巴威へはトリエストの方から輸送し以て伯林とミュンヘンこの關係を少くしようとか、ライン左岸を獨立の共和國こしようとか、東部に於ては波蘭を成るべく強い國にし獨逸の領土及び人民の成るべく多數を波蘭に割かしめ、丁抹にはシュレスウヰツヒ、ホルスタインを與へようとか云ふことは皆佛蘭西の希望した所であつて是れに對し英米は或る部分には賛成し或る部分には賛成しなかつた。即ち獨系墺國人の獨逸合併阻止には賛成したけれどもライン左岸の獨立、巴威の分離運動には反對した。經濟上の政策に於て英米は速かに獨逸に食物を與へなくてはいけない、然らざれば餓ゑたる獨逸人はボルシエヴイキになる、償金を取る爲めには原料を與へて工業を復活させなくてはならぬと云つても佛蘭西では獨逸に食物が足らぬことはない配給が悪いのである。原料は送るに及ばない、佛國でこそ北部地方に獨軍の侵入を受けて機械を破壞されたが獨逸國内の機械は全部完全である。是に原料を與へることなると獨逸をして商業上の優占權を握らしむる結果になるから反對であると主張した。

生別死別
第五 附け髷
服部硯月

二人が座敷に歸るや否や、忠雄はさん待ち佗たやうに、
『あア最早歸らう』
『猶太陽が高う御座いますから……』
忠雄は超掛けた膝を落して、
『晃!』
『ハイ』
『艶も別條ないか』
『申遅れましたが、別に變りもなく毎日阿父さんの御歸宅を待つて居ります』
『さうか、夫で安心、母はお前達の小さい時に歿くなつて今での俺の災難でも若い者兄妹で嘸淋しかつたらう。』
父の聲は咽喉に塞がつた。晃は俯向いて唯無言。
『先刻も酒井が遲くなつたら家内で心配するからと云つた。一日遅くなつてさへさうだ。嘸お前達も待佗たらう、艶が甚麼に待草臥れてゐるかも知れん』
『併し、艶には日が暮て歸宅するこ申し合めて置きました、夫に確かりした山田も居りますれば、お春も居りますから、家の方は別に案じませんでも宜しう御座います。』
『お前は先刻まで艶こ一緒に居り、茲で又俺こ斯うやつて逢つて見ればそんなにも感じんだらうが、艶の身になつて見いーさうは可かん、夫れが阿母さんなら生きてゐて見れたら兎も角もぢや。俺が日中市街を通つても通らんでも世間の人は能く知つてゐる、日中歸つたところで途中で逢ふ知人は二三人にも過ぎまい。其の位の事を氣にして一時でも艶に淋しい思ひをさせるには忍びん』
此方の談話を聞いてか聞かぬか、隣の部屋から泌汁を拭ふ響が聞ける。
晃は手を鳴らし女中を呼んで伴を命じた。勘定も早々に若干の心付を置いて、座の者の御世辭を後に聞き流して、三人は伴を飛ばせて歸つて行つた。
砥上の一行が起つこ、隣座敷にゐた客が女を招んだ
『オイ姐さん、勘定!』
砥上等一行こ前後して入つて來た男は唐棧の袷衣に中刻下の木綿の紋付羽織を着て、鼻の下に濃い八字髭を貯へてゐた、色は淺黑く年の頃は五十恰好、何處こなく險が据はつてゐる。女中の不審は寧ろ此客にあつた別に監獄署に用事のある人らしくもなく、午後二時頃から來てかれこれ四時も過ぎるのに德利を一本命じた許りである。
『御勘定ッてほんの僅少で御座います』ミ鳥渡膳の上を眺めて
『二十八錢頂きます』
『さうか、茲に五十錢ある、釣錢は少いが姐さんに……』
『ごうも有り難う御座います』
『永い間座敷を塞けたのう』
『いゝえ、些こもお構ひ申しませんで……』
男は差入屋を出て、人通りの少い若荷坂の方に曲り、前後を見廻して口髯を捩ぎ取つた。
『愈々彼人の云ふ通りに相違ない、こりやア一肌脱がなければ俺の名にも係はるー』
男はかう獨り言を云ひながら袂から手巾を取出し、唇を拭いて又廊下に裝け、急歩に何處こもなく立去つた。
監獄署の中から、仕事仕舞の號音だらう、ほうこ永く汽笛がいやに人の臓腑を抉るやうに聞ゆる。

應用經濟 月刊雜誌
利殖之友
株式投資者の指針

十月號 目次
◇科學的投資法 ブイ、エイ、シーター
◇無資産より資産家へ
無資産の人が如何にして富豪となり得るかの具体的方法を述べ富豪が如何にして安全に其位置を維持し得べきか等の問題より資本家問題の根本的解決を説く 社長 小西榮三郎
◇十月豫想 賣る株買ふ株 飛將軍
◇ブランス氏の株式投資法 池內幸親
◇株式豫想 拾月は轉換期!!
かぶと町人の株式豫想は百發百中未だ曾て一回も失敗を見たる事なし而も之は不可思議の現象に非ず同先生が多年の經驗と世界的の大勢と財界の實情とを研究して深遠なる觀測を爲すが爲めのみ かぶと町人
◇刮目す可き拾月の株式界
(一)大相場か 神田鐳藏
(二)予の豫想 小池國三
(三)活躍せん 織田昇次郎
◇株式利殖 中小路喜三郎
◇會社解剖 全國數百の諸會社を根本的に解剖して投資者の參考資料となす
◇定價一部金廿五錢(郵五厘) ◇半ケ年前金壹圓卅錢(郵共) ◇壹ケ年前金貳圓五拾錢(郵共)
東京々橋區南紺屋町 利殖之友社 振替東京四二三四〇

新學年開始
早稲田商業講義
戰後の商業界に適した實際に役立つ講義
自宅獨習に最都合よし 見本 申込次第呈送
學資給支 メダル 賞與 其他 特典大多
政治經濟科・法律科・文學科・中學科 各科共隨時入學許可
早稲田大學出版部 東京牛込 振替東京五四三・三七・四四六〇

日蓮宗大學講師 清水龍山先生新著
大日蓮主義 法華經要義 對照論述
菊判六百頁總クロース綴函入 定價貳圓九拾錢・送料六拾錢
法華經に關する註疏如何に漢古今渉しこせず而も一經の大旨概論に至ては古今殆ご完全なるものなし。況や「聖德太子と傳教大師と日蓮聖人」「天臺大師と日蓮聖人」「法華經と華嚴經」等の比較評論をや、日蓮宗の碩學たる著者深く之を憾み多年の蘊蓄を傾け先賢未道破の大儀を闡明せらるゝもの本書也

二條公爵序 上宮教會編
佛教の新研究
(四版) 菊判六百五十頁 定價貳圓七拾錢 送料入
(目次大要)
東京日本橋○本石町一丁目 大阪屋號 振替東京三七九二

中原南天棒老師著
提唱 碧巖集 (天覽)
(上卷)菊判六百二十頁總布製函入 定價金四圓五拾錢送料二十三錢
(中卷)菊判七百八十頁總布製函入 定價金四圓五拾錢送料三十錢
本書は南天棒老師の言々句々全紙面に躍動し而のあたり其提唱を聽きる感あり、一讀覺ゑず案手に接するの大歡喜を拍て悟道の示んを叫ばしめ特に本書の詩事べきは古來難事として試みられざりし評唱をも示し、本則、頌、著語同樣全文に亘て一々丁寧に讀方註釋をも施されたるに有

東洋大學教授 高島平三郎先生監修 ●四卷新刊發賣
國民教養 智識の泉
定價各冊壹圓九拾錢 郵稅拾錢
洛陽堂圖書秋季特價總目錄 進呈
發兌元 東京麹町區平河町二〇四 振替東京二〇九一 洛陽堂 電話九段九六六・五壹一

大藏省理財局調
世界大戰交戰國戰費及財源要覽
附錄 世界各國國勢要覽
東京市麹町區山元町二丁目 發行 白家堂 振替東京四二五七七 電九段二三〇

◎明二十五日締切
第七十三回勸業債券 一等割增金貳千圓附拾圓券賣出
初回くじびきは本年十一月にして 貳千圓二千本 百圓壹千本 其他多數の割增金あり

東洋拓殖株式會社新株募集

東洋拓殖株式會社新株提供
▲東洋拓殖株式會社は大正七年七月壹千萬圓の資本金を倍加して貳千萬圓とし、尚社債及借入金に依りて事業資金を補ふ所ありしも些少額にして緊急に資金の充實を圖らざる可からざるに至りたると相俟て、大戰も今や終熄を告げ、海外放資の發展に應せん爲更に資本金を増加し、増加資本金に對する新株六拾萬株の內九萬株を公募することとなれり
▲同社は拂込資本額の十倍に相當する社債發行の特權と、大正六年以降十年間政府所有の六萬株に對する配當免除の特典を有する外、外資の輸入其他政府の保護を受ける等の便宜を有し、一段の活躍をなしつゝあり
▲新株の如き政府の保護監督の下に健全なる發達を見たる東洋拓殖會社新株『プレミアム』貳拾圓は會社の資産狀態より觀て其價格非常に低廉なるのみならず、現在の東拓舊株の市價新株付百貳拾圓を標準として算出するも落落株は九拾圓となり、『プレミアム』貳拾圓は極めて割安に在るものなり、吾人は凡ての點より本社の現狀と將來を觀察し株『プレミアム』の低廉を認め是を資産家諸彦に提供せんとす、希くは奮つて申込あらんことを
大正八年九月
大日本證券株式會社
大阪株式現物團

募集要項
一 募集株數 九萬株
一 募集金額 金四百五拾萬圓
一 壹株ノ額面金額 金五拾圓
一 申込價格 壹株ニ付 金貳拾圓以上
一 申込株數單位 拾株トス
一 申込期限 大正八年九月二十九日
一 申込證據金 壹株ニ付金五圓
一 募入決定方法 申込價格最高ヨリ順次募入ス
一 募入確定證據金 壹株ニ付金拾圓
一 第一回株金拂込 金拾貳圓五拾錢
一 額面超過金拂込期日 大正八年十一月二十日
一 第一回株金拂込期日 大正八年十一月二十九日

申込取扱所
大阪 株式現物團
大阪市東區本町二丁目 野村商店株式會社
大阪市西區阿波座中通壹丁目 高木商店株式會社
大阪市東區今橋貳丁目 竹原商店株式會社
大阪市東區北久太郎町參丁目 黒川商店株式會社
朝鮮京城 東洋拓殖株式會社
大連 同 大連支店
奉天 同 奉天支店

日本の態度稱揚
佛紙山東問題論評

過般佛國下院に於てバルセ氏は講和委員會に報告演說を試みたるに際し日支問題に論及して講和條約が青島を支那に直接還附せざりしは極めて遺憾なりとし日本の賢明なる政治家は此の如き正義に反し世界改造の條約に一大汚點を印すべき條款を自ら放棄するに至らんことを希望するものなりと述べたるが支那黨を以て知られたるアンリー、ゴリシー氏が雜誌コレスポンダンに寄せたる論文に依ればバルセ氏と同樣の意見を公開せり之に對して前封蘭大臣にて佛國學士會員たり又現に下院議員たるロニ、コシャン氏はフィガロ紙上に日本辯護の論調を寄せベルサイユ條約第百五十六條乃至第百五十八條（山東讓渡に關する規定）に對し有力なる議論を試みたり氏は冒頭に於て若し吾人にして此大戰の歷史を回顧せば支那が獨逸に讓與せる權利を日本が直接獨逸より獲得せるものにして支那の關する處にあらずその當然日本の權利に歸すべきは疑を容れざる所なり日本は戰爭の初期に於いて早くも獨逸に宣戰し支那海より敵を驅逐したりその功や偉大にしてよく聯合國の一たるを恥かしめざるものなりと論じ更に最近の支那協約を引證して日本の支那に於ける特殊地位を承認し且つ曰く日本が膠州を還附せんとするは極めて寬大にして又賢明なる政策なり從つて日本の態度を稱揚してその誠意に信賴すべきなり然るに日本の誠意に疑惑を抱くが如きは忠實なる聯合國に對して屈辱を與ふるものなり此故に講和會議が第百五十八條を支持せるは理の當然なり加ふに石井ランシング間に交換されたる覺書もウイルソン氏の原則に反するものにあらず支那は開戰三年の後漸く聯合國に參加し其貢獻甚だ顯著ならず然るに今山東省の現狀は曾て支那に屬したる過に比して同日の談にあらず且支那の僅少なる貢獻に對する最大の報償と云ふべく支那は毫も不滿を抱くの理由なきを見るなり（巴里電報）

對勃條約內容

華盛頓來電＝國務省はブルガリヤ條約を發したるが右によれば償金總額二十億磅にして各半期にて支拂ひをなし三十七箇年にて支拂完了の事に決定さる又ブルガリヤ軍の勢力は二萬とし且つ多島海への經濟的出口を許容され居れり（シドニー電報）

侵入軍威を振ふ
フユーメ港混亂狀態

フユーメ港は今尚ほ混亂狀態にあり英米兩國軍は軍艦に搭乘して引揚げたるが彼等は罵詈讒謗を浴びせかけられ佛國人は嚴重に警戒なる佛軍兵舍內に抑留せられ居れり又聯合國軍艦は侵入軍到着後退去を命ぜられ同港を引揚げたるが伊國人は『フユーメ問題は自己の問題として解決すべし』と云ひユーゴー、スラヴ人は憤激其の極に達したりダヌンチオ氏は一萬の正規兵及び四千のフユーメ義勇軍を配下となせりと報ぜらる（倫敦電報）

墺議員廢除承認

伯林來電＝獨逸は聯合國に公文を送り獨逸帝國議會に於ける墺太利議員を廢除するやう獨逸憲法を改正すべしとの聯合國側の要求は承認すべきも聯合國の憲法條項に關する方法手續きに付抗議を申出づる處ありたり（香港電報）

獨商戰開始準備

倫敦タイムス伯林特派員は報じて曰く獨逸は近く大規模のダムピング的商戰を開始せんとし先づ亞爾然丁及び支那に對して活動すべしと（倫敦電報）

暴徒金塊掠奪

加奈陀ケベック附近にて特別急行列車は不逞の徒の爲めに停車せしめられハリファックス及びモントリオール宛一萬五千磅の金塊を掠奪せられたりと（倫敦電報）

ベーム氏世界一周飛行

ベーム氏は近く氏獨特の飛行機に搭乘して世界一周飛行の途に上るべしと發表せり（倫敦電報）

對抗演習擧行期

本年度師團對抗演習は來る十一月十九日より二十二日迄四日間川村大將統裁の下に福岡佐賀兩縣下に於て擧行のことに決定し參加部隊は熊本第六久留米第十八の兩師團なり（東京電報）

陶道尹奉天行

鮑督軍の招致に因り吉林に赴きし鮑氏及び郭省長と重要議を遂げ歸來したる陶吉長道尹は張巡閱使より寬城子事件に就き招電に接し廿二日午前十一時外交課長を隨へ奉天に急行せり（長春特電）

戰利艦來鮮期

戰利潛水艦の釜山入港は二十五日の豫定なりしも都合に依り二十六日午前十一時半入港二十七日より一般に觀覽せしむることゝなれり（釜山特電）

總督邸晚餐會
各道有志招待

齋藤總督は廿四日午後七時より官邸に於て晚餐會を催し目下時局講話會參列の爲め來城中の各道の有志五十餘名を招待し同時に水野政務總監赤池警務局長守屋伊藤兩秘書官並に連日の講話者數名も參列すべしと

司令官訪問

總督　齋藤總督は二十六日午後四時守屋秘書官を隨へ宇都宮軍司令官を龍山官邸に訪問し答禮を兼ね會談の後歸邸すべし

總裁訓示（下）
鮮銀店長會議

當行の業務は其區域年と共に擴大せられ前途亦益々然らんとす就ては前回の支店長會議に際して述べたる如く當行は鮮滿金融界に於て中樞機關たることを趣意とし地方的銀行の發達に付ては可成之を助長することに務め地方的小取引は追々此等の銀行に委するの方針を以て進むべく此等銀行に對して不知不識の間に競爭に走るが如きことなきの注意を要す　此事は固より諸君の諒知せらるゝ所なるも念の爲に茲に一言す而して內地各店の機能に付ては是亦前回に述べたる如く鮮滿各地と相呼應して主として其業務に便する任務を有するものなれば業務上常に此點に重きを措くの注意を望むものなり近者各地支店殊に南滿の地に於ける行員の健康狀態甚だ不良の兆あり誠に憂ふ可き事なり就ては追々舍宅の設備を改良するの方針にして實ては其居所を幾分安樂にし延て衛生上の支障を減殺せんとする考なるも行員に於ても一層攝生に留意し用ゐる樣指導せられんことを希望す　當行は前に述べたる如く亞細亞大陸に伸展す可き使命を有するを以て各其所在地の言語に通ずるの必要は更に喋々を要せず近來行員間に支那語の研究に努むる者多きを加へつゝあるは甚だ喜ぶ所なり滿洲各店は勿論其他に於ても益々鮮支兩國語の修學を奬勵せらる可く英語も亦益々其必要を感ずるを以て共修得に付ては直接間接に誘掖援助せられんことを望む

過去二年有半に於ける出來事の內最も遺憾とするは朝鮮の騷擾事件なり今や政府に於ては時の進運に伴ふべき諸般の改革を遂げられ以て益々先帝御詔勅の趣旨を宣揚せられんとす而も內鮮人融和の事は獨り之を官憲に委すべきに非ず官民一致擧て其趣旨の貫徹に務むるを要し而して將來一層各種經濟上の聯鎖を密にすることは內鮮融和の最も有效なる手段たる事を信ず吾々行員は當行の業務上常に務めて內鮮經濟關係の聯絡に裨補すべきは勿論直接間接に內鮮人の誤解を解き共融和を圖ることを念とせざるべからず終りに臨み重ねて諸君の勤勞に對し深厚の謝意を表すると共に將來益々奮勵努力して當行の使命を完うすることに務められんことを乞ふ

御手許金下賜
均霑要望
學校設立に就て　京城商業會議所提案

京城商業會議所より全鮮商業會議所聯合會へ提出すべき朝鮮に綜合大學以下各種專門學校を設立する爲め御手許金下賜に均霑する樣取計らはれたく當局に要望の件の理由とする所を聞くに左の如し

本年一月二十五日高等教育機關擴張に對し御內帑金一千萬圓御下賜の御沙汰ありたる旨其筋より發表せられたり吾人は帝國政府は至尊の御心を拜し奉りて必ずや朝鮮にも亦聖恩に浴する樣取計ふものと信じたりき然れども內閣は御下賜金を以て內地の高等教育機關を擴張するに際し遂に朝鮮を除外することとせり朝鮮は內地の延長にして屬國にあらず植民地に非らざることは總理大臣及新總督が屢次聲明する所なり吾人は當然朝鮮が御下賜金に均霑するものなるを信ず從來總督府は普通教育の普及に努め高等教育機關としては僅に不完全なる專修學校、醫學專門學校、農林專門學校及工業專門學校あるのみにて而も之を以て充分なりとするもの、如し然れども朝鮮は亞細亞大陸に接續せる唯一の帝國領土にして大陸に於ける智識文化の源泉たらざる可からざるの地なり故に綜合大學を設けて大陸に於ける名實共に備はれる最高學府たらしめ帝國臣民を學はしむるのみならず露支國人其他を收容するは東亞の現勢に鑑み最も必要とする所なり加之朝鮮人が半島に於て智識慾を滿足せしむるを得ずして外國に逃れて過激思想に感染し累を帝國に及し內地人は大陸の事情に暗くして有爲の士の渡鮮するもの尠く迂遠なる評論を試みて民心を迷はしたる如きは大學の設立によつて救源するを得べし右の理由により大學の設立の必要あるのみならず內鮮人の爲め各種專門學校を新設又は擴張するは喫緊事に屬するものなり

平凡の善政を布かん
水野總監の訓話

水野政務總監は二十三日午前九時中樞院に於る時局講話會に臨み鄭雲復氏の通譯にて約一時間に亘り過般發布されたる大詔を懇切に布衍し朝鮮の統治は必ずしも高遠の理論を要せず實際的に民情風俗に合致せる平凡の善政を布かんとする旨を反覆し一般の感動を喚起せりと

事務簡捷の一步
守屋秘書課長談

總督の新方針は形式的行政を改め事務の簡捷を期するに在るとは訓示の一端にも見へて居るので自分は新に管掌せる人事々務の上に之れが實踐を努めて居る最近雇員採用規程を廢止したのは從來雇員や判任官の採用には考得表を設けありて之に拘束せられ居た爲め自由の任用が行はれなかつた、內地では軍人か警察官でなければ斯んなとはないので今度朝鮮でも廢止したのである、夫から增給や進級に就いても制限があつて一定の年月を經るに非ざれば如何に敏腕でも勤勉でも報酬を與へることが出來ぬ、斯くては人材を適當に待遇し勤勉を奬勵する事も出來ない尤も如何に待遇し奬勵せんとしても豫算上支出の途がなければ仕方がないが豫算は餘つて居ながら之を適當に行へぬと云ふのは規則が形式に捕はれた惡令と言はざるを得ぬ又敍位進級の如きも內地にては一週日內に運ぶを朝鮮では一二ケ月も遲延する樣になつて居た之も官吏として當然受くべき人の權利的待遇であるのに十分の取扱ひを得て居らぬのであるから均しく內地同樣に敏活にする事に改めた、

鹽需給狀況
輸入激增

鮮に於ける本年製鹽の需給を見るに總督の直營たる廣梁灣及び朱安の兩天日製鹽場に於ける四月一日以降九月十五日迄の生產狀況を見るに本年は概ね期に降雨尠かりし關係上廣梁灣六千二百二十六萬三千斤朱安一千百六十萬三千六百二十斤合計七千三百八十六萬五千六百二十斤にして一町步當朱安は六萬九千餘斤朱安は九萬九千五百餘斤に對し本年の豫定總生產額八千八百八萬餘斤に對し廣梁灣八割二分朱安九割七分に當り稀有の好成績を擧げ十一月末迄には裕に豫定數量を超過する見込なり一方輸入鹽の狀況を見るに之又近年稀なる激增を示しつゝあり即ち大正七年八月には一億三千萬餘斤の輸入に對し本年八月に於ては一億二億七千七百餘萬斤に增加せり近年鹽の需用旺盛となれるは穀價の昂騰に依る地方農民の景氣に伴ひたる需用を喚起せる事最大の原因にして又之等の輸入地は主に青島及び山東方面にして近時取引關係の圓滑及び鹽稅等の關係に因り又昨年は一時鹽の缺乏を感ぜし爲に本年は輸入業者の見越輸入を多からしめたる等の原因に依り七八月の頃に於て斯く多量の入荷を見るに至りしものにて今後の輸入高は此割合を以て必ずしも增加するものとは見るを得ず又農民の副業として行はれつゝある煎熬鹽は稅務統計に依れば三千七百萬斤となり居れるも實際は五六千萬斤の生產を爲すべきも燃料騰貴と採算不引合の爲め漸次減少を示しつゝあるが僅に西伯利撤兵其他に向け昨年は千七百萬斤を出し本年も之れと大差無きが如し而して一方需用は勿論累年增加を示しつゝあれども本年は豐作の影響を受け地方に依りては打擊を受け需用減少すべく

低落步調

を示し居る如く今後も漸次下押すに至るべく輸送停滯は多量貯藏者に對し多大の打擊を與ふるものと觀測せらる

瓦斯料金引上
五割見當

京城電氣會社にては電燈料並に電車賃の値上と共に瓦斯料金の改正を企てつゝあり瓦斯は目下の所會社一存にて料金の改訂をなす事を得又事實收支上より見ればその値上は止むを得ざるべく更に之れを內地に比すれば瓦斯の料金は低廉にて引上の餘地あり旁目下引上率研究中なるが一時に多額の引上をなす事は需要の減退を誘ふ恐れあれば會社としては炭價の現況より見て約五割値上乃ち燈熱用一千立方呎を三圓見當に改むべき意響なりと

電車賃問題
京龍二分說・全線均一說

京城電車賃の改正は會社に於て京龍兩市街を分界とし京龍を各別に五錢均一とし市外線も五錢とするの額案を當局に提出し居れるが最近聞く所によれば京龍分割均一制は賃金制度改正に際し殊に龍山發展策より見て全線均一を可とす今日の市民の財力より見て會社並に電車乘客より見て全線均一論有力者によつて唱へられつゝあり尙ほ多少の時日を要すべく十月一日よりの實行は不可能なるやも知れず唯京龍分割五錢均一制か全線均一制か右二案中の一に歸する事は疑ひなからん

京城金融狀況

八月末に於ける京畿道內金融組合の狀況を聞くに組合數三十四組合員數一萬四千八百二十にして前月に比し組合數に於て十一組合員數に於て三千六百二十を增加し資金勘定の主なるものは左の如し

現金	二七、〇〇〇
預け金	七九、〇〇〇
土地建物	七三、〇〇〇
貸付金	一、三三六、〇〇〇
拂込未濟	一、二三八、〇〇〇
出資金	三六一、〇〇〇
政府下付金	二五八、〇〇〇
借入金	七七五、〇〇〇
預り金	三〇四、〇〇〇

京畿道代金使途

大正七年度に於ける京畿道管內上代金使途狀況を聞くに上代金見込金額は土地買入五萬百八十三圓三十錢家屋築造又は買入二萬七千九百四十四圓五十五錢牛馬買入七萬二千百四十四圓二十五錢負債返濟十四萬七千三百十六圓十錢稅三萬九千七百三十五圓十七錢貯金三萬四千二百九十一圓九十二錢其資金七萬五千七百八十三圓三十六錢普通農事資金十三萬八千七百五十四圓十四錢其他九萬三千七百七十八圓十六錢なりとす因に（一）一般公課を含み（二）家屋の築造又は買入費に包含せず（三）本年の總收得見込額は大正七年度以降分に比し十七萬四千八百七十四圓十九錢六厘を增加せり

家屋稅納期切迫

京城府の第二期家屋稅納入期限は本月二十五日限なるが其納入成績は從來から頗る面白からず今年は府の努力にて其納入者は比較的良好ならんと推察され目下府廳內金庫又は最寄郵便局に納付せらるべし

鮮銀券發行高

九月十四日より同月廿日に至る間の鮮銀券發行平均高は一億一千六百四十八萬圓にして內譯左の如し

正貨準備	四七、九八二千圓
保證準備	一八、五〇〇
保外發行	六八、五〇〇

尙週末の發行高は一億一千四百九十八萬圓なり

朝日釀造拂込期

朝日釀造株式會社の第二回拂込金十二圓五十錢は來る二十五日を期限とす

定例休刊

二十四日は秋季皇靈祭に付同日發行の夕刊並に翌二十五日發行の朝刊は休刊す但し重要事件突發の際は號外を以て報道すべし

惠山鎭釀造認可

今回惠山鎭八平外六氏よりの申請に係る惠山鎭釀造株式會社（資本金五萬圓本社咸南甲山郡）設立の件は九月十二日附許可ありたり

木村理事消息

外遊中の木村鮮銀理事の一行は英國內の旅行を終り十二日倫敦に着せしが一行並に滯英中の水間同行は約二箇月の豫定にて二十一日歐洲大陸巡遊の途に就き更に十一月末米國に赴く旨電報あり

◎總督府各室入替　從來總督府の課は廳舍の都合上外事課は總務局の一部に在りしが今回都合に依り外事課長室に外事課を置き總務局の一部は警務局に移轉し警務局の一部入替すべしと

人事消息

▲水谷平壤鑛業所長　退城

▲高木義英氏（小野田セメント會社技師長）廿三日入城天眞樓へ

▲石川鶴吉氏（釜山典獄）廿三日入城

▲佐々木慶南第一部長　當府組合列席の爲め二十三日午後六時四十分着來釜滯在の筈（釜山特電）

烏瞰錄

▲露國の復興と極東露領の秩序維持の爲め昨年七月兵を出してより我軍の盡つた犠牲は可なり多い▲本年七月迄の傷病兵調査表を見るに戰傷四百六十一戰死五百五十名病死四百十七名を示してゐる▲更に是を師團別にして戰傷戰死者の數を見ると派遣直屬部隊の戰傷三百戰死百三十二名第十二師團戰傷三百六十七戰死四十九名第十三師團戰傷十五名戰死十八名第十四師團戰傷二十名戰死十名第七師團戰傷一名戰死一名▲第十二師團方面の損害は敵と沿に勇敢であつた▲殊に戰傷より戰死者の方が百九十名多い▲大抵は戰傷者五に對する戰死者一の割合であるが西伯利では戰死者の方が多い事を如何に我軍隊の戰を語つてゐる▲が此れだけ多大の犠牲を拂つて何を得たか▲米國のプロパガンダに依り『日本は西伯利を侵略するの野心を有す』と露人から疑はれた位に過ぎぬ▲救援と斯うした痛くもない腹を探られる樣では困つたもの要するに政府の對露方針が徹底せぬからだ▲是ぢやないか▲今更出來なからうぢやないか▲過激派討伐は到底望む可からず弱根を吹く樣では百年河清を待つも同樣だ呼くさくさする事とは某偵察家の談

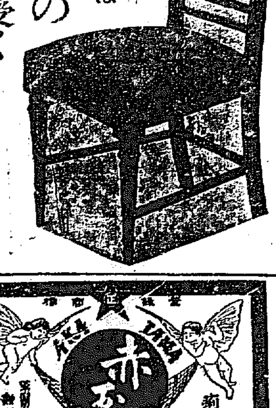
婦人界十月特別號
悩みと慰め
◎表紙 鏑崎英朗◎口繪 石井滿水
彼女が自殺するまで××生
現代婦人の深き悩み
病に悩む婦人は何を慰めとすべきか
悩みに對する慰め
職業婦人として悩みと慰め
私の最も強い悩み
內職及副業の經驗
學生時代の思ひ出
小說と講談
長篇小說 束ねた緒
家庭小說 心の扉
寫眞小說 夕の島へ
小說 松前唄
哀話 曉星
講談 磧の梅香
發行所 東京社 東京市京橋區彌左衞門町一番地 振替東京四九〇〇番

緬羊講義錄
政府奬勵の緬羊飼育は收益頗る多し其飼育法緬毛法及其販賣法等詳述す
三崎町二ノ一〇 畜產研究會

滿株公告
今回御提供致候東拓新株は最早滿株に相成候條此段公告候也
大阪野村商店代理店 有價證券現物問屋 田中株式店 京城本町二丁目 電話長九三番 三〇五四番

熊平洋家具は優秀との賞讚を受く
京城 熊平支店
振替 京城一一二四番 電話 長三六二番

求貸家
京城及龍山附近にて自動車の出入し得る工場向き及事務所向き可成大家屋を望む工場と事務所は別々にても差支なし時節柄長短を不問上如何なるものにても歡迎す略圖を添へ御通知を乞ふ
京城府南山町二丁目 天眞樓內 鈴木



腹下りはらによし
鮮滿藥店の特約店に販賣す

毛を黑く長くつやを出し
赤毛くせ毛ぬけ毛折毛を防ぐ事妙

株式名義書換停止
來ル十月一日ヨリ第拾六回定時株主總會終了當日迄株式名義書換停止致候
大正八年九月
朝鮮皮革株式會社

龍 開灃商會
公債株式現物賣買 證券担保之金融信託 工業藥品理化學器械 滿洲製紙會社特約店
大連株式商組合員 滿洲證券現物市場仲買 大連市若狹町一三 電話長一七九八番 振替大連二〇二番

法人登記公告
京城府…朝鮮金融組合登記事項中臨時總會ノ決議ニ依リ業務區域左ノ通リ變更ス
京城府…
大正八年九月廿日登記
京城地方法院
議政府出張所

大阪屋號
京城本町一

最新刊
滿永龍山著 法華經要義
近代情痴集
土壤學講義
朝鮮里程入地圖

京日案內
丹波栗

外勤社員採用
田舍行
酒井
萬黑燒商
小松商會
毛皮なめし
柳行李革鞄専門
但馬屋
ゴム玩具
太陽商會
古ミシン高價買入
楠商店
ほねつぎ
柔術道場
恩給立替
西村商會
讓店
阿藤古物商
代診書生募集
飯塚齒科醫院
轉居と電話架設
六七參番
店員入用
御袴專門
山崎袴店
金融
大和屋
給仕入用
御會葬御禮
中川虎太郎
大野大輔
巢室吉太郎
入江鎌之助

[illegible]……三千百七十九圓合計九萬四千[illegible]三百六十六圓にて前年同月に比し[illegible]……移入にありては砂糖稍不振なり[illegible]も小麥粉、綿織絲、金巾[illegible]……牛皮一〇二三〇圓、煙草一[illegible]七三一圓、肥料六〇〇圓、其他[illegible]……及晒シーチング一〇九八二[illegible]……九圓、石炭一圓、陶磁器四四八九圓、木材及板一九四〇圓、八[illegible]……は臥て病臥中のところ二十二日午後四時永眠せるが同人は明治[illegible]ぬ者なしと[illegible]……五圓を日[illegible]にて靴十二圓を窃取し其他にも[illegible]

避暑地投票一等當選地

儒城温泉より（二）

理想的避暑地としての條件　その位置とその沿革

寺田斗鹽

社會部長足下

避暑と云ふことは讀んで字の如く暑さを避けることでありますが暑さを忘れると云ふ意味も勿論含まつて居りませう。つまり涼しいとか、景色が佳いとか云ふ他に、面白いとか、慰められるとか云ふ意味が含まつて初めて避暑と云ふ意義が成り立ちま…。飛んだところで

避暑の講釋

を申上げて濟みませんが、之れも此の報道を書く前提として必要だつたものですから………。で避暑地も亦以上申上げた如な諸條件に適合しなければ理想的とは云へない理屈になりますが、儒城温泉は果して全鮮第一の理想的避暑地とまでは云へなくとも將來は理想的な避暑地となり得るの素地を備へ居るかゞ問題です。それで先づ私の

見聞の概畧

を申し上げてから私見を加へたいと思ひます儒城の位置からいへば公州街道に沿ふて大田から二里十丁、湖南線の佳水院驛から一里、同豆溪驛から三里、京釜線新灘津驛から三里、公州に七里と云ふ位置に在つて、交通は何れの方面にも便利です。中にも大田からが一番便利で、自動車、馬車、腕車が常に往復して居ります。自動車だつたら賃金七十錢位で二十分もあれば著きますが車でも賃金一圓二十錢位で一時間を費せば行けます。

大田儒城間

の道路は時々小坂を乘り切つたりして居るので多少の坂もありますが、殆んど緩斜の坂ばかりですから腕車でもさほど困難を感じません。併し大抵道の兩側は水田が連なつて居るので可成り潤々した景色が眺められます。此の大田と儒城の關係は恰ら釜山と東萊温泉との關係に似寄つて居りますが、電車便と、浴場の築樂の度に於て東萊の方が勝つて居ります次に同温泉の沿革ですが茲には昔

儒城七城と

云つて七ツの城があり、李朝の或る時代には官人が茲を遊覽地として觀月宴や詩會を催したものださうですが今でも浴場を繞つて稍離れた二三の地點には城址が殘つて居ります。温泉は隨分古くから湧いて居たさうですが唯土地の鮮人が避病としての効能を認めて居たに過ぎず、明治年代までは何等浴場としての設置を施してはなかつたさうです。それを今から十年前に同地に居を構へた軍人上りの

鈴木松吉と

云ふ人が發見し明治四十三年から浴場の開設を思ひ立ち、私財を投じて三四年の間と云ふものは根氣に任せて經營に事を行ひ、遂に大正二年に至つて大田の有力者内藤氏等と氏を社長とせる大田温泉株式會社の組織を見るに至り、鈴木氏も同會社重役となり同社經營として浴場の設備に著手し、三年の秋漸く明渠を見、茲に儒城温泉が生れたわけですが、其間の事情は同温泉の發見者、開拓者である鈴木氏自身の話を借りませう。

驟雨　本社樓上より

聯結機の改良　今後犠牲者は無くなる

鐵道院の車輛聯結機は聯結に際し往々聯結手が悲慘な最期を遂ぐるより之が改良の爲考究中なりしが最近門司管内に於て自動聯結機を發明し小倉工場に於て試驗中の處成績頗る良好なれば先づ管内各車輛に取附ける事となりたるが追々院線全部に取附くる事となるべしと同時に從來の如き慘事は一掃せらるべし（下關支局）

次は内容の充實

外觀は略出來た　京城に立派な圖書館が欲しい

京大教授　新村文學博士談

私は明治四十年から京都大學圖書館長をして居るので今度も朝鮮を經て支那の夫を視察する目的であります、京城では景福宮や博物館を參觀したが中古の降は別として上紀の物には相當趣興を唆るものもあつたが圖書の方は

隨分貧弱

なものですね一書物は人智の糧であるのは言ふまでもない事だからモ少し擴張したら什麼かと思ひます、今度行く北京などには京師圖書館や清史館等があつて仲々規模も大きいさうです、東華門内に在る清史館は趙爾巽が總裁で

清朝史の編纂をして居る處で清朝の藏書全部や珍什遺寶が聚集し在り殊に明朝以後の外交に關する文書等には隨分面白いものがあるさうです、上海には徐家滙と云ふ處に佛蘭西の天主教徒經營の大圖書館があるさうだから同じ經營の觀測所や孤兒院と共に併せ觀て來る積りです、私が

朝鮮に來

たのは大正三年と今度の二回だが、最初の時と比べると市街や道路や建築物は大分立派になつて居る、外觀は略完備したのだから今度は内容を愈々充實したら可からうと思ひます圖書館經營なども是非最う一歩を進めて欲しいものです云々

緩衝機（投書歡迎）

所謂智識階級

京城　片山生

絶近諸種の講演會が京城に於て催せらるゝ事は吾等青年として慶幸とするところである然しながら數ある講演の中には勿論名論卓説もないではないが時に笑ふに堪へたる愚論のある事を遺憾に思ふ之はまだしも更に遺憾に堪へないのは聽衆の多くが低級な事である吾人は斯る講演會に集ふ人達を京城に於ける所謂智識階級の者と信ずるから此の智識階級の人々が餘りに低級であり餘りに近代思潮に對し無理解であり時々の問題に就て沒常識である事を悲しむ者である是等の人々は聽講中共鳴すべき何等の理由のないのに拍手し所謂大向の喝采を博する底の事に就てのみ拍手喝采を吝まないのは什麼いふ譯か勿論是等の人々の全部が其の講演に對し無理解であるとは思はれぬがたとへ何れにせよ群集心理に因るにもせよ此の妄ならざる拍手なり喝采なりは一面に於て聽衆の低級の表現に外ならない吾人は講演會に於けるそれが活動寫眞なり寄席に於けるそれが何等擇ぶところのないのを京城の所謂智識階級のために頗る遺憾に思ふのである

大鐵槌を加へよ

西本久美

投紙工藤氏寄書のハルバート君に與ふる書の記事を見て余も亦痛快に堪ぜざりし一人なり這回の騷擾の際に於て宣教師等が些細の事實を針小棒大に或は全然無根の事實を捏造してまで之を本國に報告したりし事は世人既に周知の事なりと雖も然るに我帝國臣民中の一人なる基督教信者の中には事の實相をも究め正さずして徒に宣教師等の報告を信じ宣教師諸氏には其同情を表し總督政治を攻撃し却つて我が臣民にあらざる如き口吻を洩らす者さへあるに至つては實に國家の爲めに痛嘆の至りに堪えず、惡る徒輩には將來的に大鐵槌を加ふるの要ありと信ず大に筆誅を加へて可なり

京城の初雹　指頭大のもの

二十三日午後雷雨一日歇み了なる秋陽を見しが三時頃に至り小雨に交り約十分間位降雹を見たり大きさ指頭大のものあり短時間の事とて格別の被害なき模樣なり

京奉線車中に爆彈　八個を遺失　所有者は不明

二十一日午後七時半奉天發京奉線列車中に外包鐵鑵にして厚さ三寸徑一寸八分位の圓錐形の爆彈八個車室に遺失されたるを一般乘客の下車せる二等車内に於て驛夫が發見したり驛夫は其の何物なるやを知らざりしが爲め皇姑屯驛なる巡警局に届出で始めて其の爆彈なることを確かめ得たりと而して其の所持者及び使用目的は全然不明なるも南方面にて檢査したる結果に依れば南支那方面に於て作製せらるゝものに類似せるところあり相當猛烈なる爆發力を有するもの、如し（奉天特電）

朱安鹽田で魚を釣ると嚴罰　採鹽作業を妨害する

朱安鹽田に於ける魚釣りは採鹽作業を妨害する事甚だしいので從來禁止してあるにも拘らず近來監督者の眼を盗みて此の禁を犯し畦を壞し雜魚類の殘物容器或は硝子壜等を遺棄し甚だしいのになると所在に糞尿を放置し之れが鹽田の整理に係員の手數を煩す事甚だしく殊に惡疫流行の際汚物を鹽田に入れる事は注意を要する事であり旁今後は嚴に取締りを爲し違反者は何人に拘らず處分せらるゝ事となる由である

悲慘なる癈兵

當年の勇士も生活難に泣く　内務省で救護法講究

物價騰貴の大勢と貧富の懸隔は色んな方面にも波及し國家の爲に一命を賭して不具者と成つた勇士すらさへも遠慮なく見舞ふに至り

悲慘な

實況が頻々として現はれて居る其處で内務省では來月十五、六の兩日を期し道廳、府、並に植民地の各救護主任官を内務省に召集して徹底的な救護法を協議する事に決定したと云ふ右に就き陸軍一當局は語る『從來の

救護法

に救護された者は遺族若くは下士卒の家族で又公務の爲傷痍若くは疾病に罹つた爲めに兵役を免れたもの等に對し一人一日十五錢四人家族なれば六十錢迄を貰へる事が出來たが最大限の六十錢でも現在では

米一升

も難しい又增加恩給にした所で一等率が百十圓しかの給與を受けて居らぬ之で食へやう筈がないではないか之も以前だと此方から救護しやうとしても『村の名折れになるからお斷りする』お世話なら此方でする』と地方の村等では言つて居つたが近頃では一顧する者もない時世なれば之れも

仕方がない

と言うて此儘にして置く譯には行かぬ、それこそ將來の軍人思想にも甚大な影響を及ぼす事であるのは是非とも何とかせねばなるまい』云々（東京）

虎疫遂に大邱を襲ふ　患者は清道の鮮人

慶北清道郡大城面高柳洞李某（四）は去廿日家出したる儘徒歩八助峠を越へて大邱に至り廿日大邱府達城町鮮人旅館金某方に一泊し二十一日同宿を立出で大邱近郊町某飲食店に於て飲食したる上午後一時頃同所を立出で大邱驛に至るや俄かに吐瀉を催したるより驛の便所に於て二三回吐瀉々なしたるが益々苦痛を感ずるより同七時頃寺坂組の人力車に乘り再び八重垣町に赴く路傍に打ち倒れ居るを翌二十二日午前二時頃發見し大騷ぎとなり患者は時を移さず隔離病舍に收容すると共に前に立寄りたる各方面の大消毒を施したるが患者の吐瀉物は慈惠醫院に於て檢鏡の結果虎疫菌を發見したりと（大邱）

防疫講話會終る

府衛生講話活動寫眞大會は連日滿員の盛況を呈したるが愈々廿三日午後團成社の講話會で終ることゝなつた團成社は非常な盛況にて子供の場を斷つたが詰めかけた觀客は五百を越へて場外に溢れた、探偵の・活劇この間に醫師李厚卿氏と越川府衛生主任の講話があつて非常な盛況であつた、猶府では義州通方面の府民の爲に特に二十五日午後七時より高陽郡廳内の廣場で同講話活動寫眞大會を開催する由

大金を横領

府内貫鐵洞廿番地無職李海鵬（三三）は其筋の注意人物なりしが七月下旬京城龍江面東幕洞九十番地韓金澤より五千圓一枚千五百圓一枚都合七千圓の振替手形を預り居りしに元來不正な奴なれば棚から牡丹餅と早速千五百圓の振替手形を京城府西部二百四十八番地金貸業横山銀次郎方に持參して二割引千二百圓にて割引を依頼し其金は酒色に消費したるが本月十三日本町署に拘引取調の結果二十二日檢事局に送られたり

鐵砲自殺

二十二日午後四時頃永登浦朝鮮皮革會社常傭大工稲葉某（三〇）は同會社門前自宅に於て鐵砲を擬し四發迄も發射し自殺を企てたるが胸部咽喉部等に重傷を負ひ醫師の手當も効もなく間もなく絶命したるが原因は多分發作的精神異狀の結果ならんと

將棋虎廼巻（一）

澁呂木六段述

稽古すれば三段は容易　其秘訣はタッタ三箇條

將棋と云ふものは入り易くして達し難いと昔から云はれて居りますが、入り易くして達し難いのではなくつて達する迄やらないからです、其處に如何な人でも熱心に根氣よく稽古すれば

或る程度

までの上達をするのは間違ひない事實です、今これから私がお話する通りにして絶えず練習したならば普通の腦力を備へた人ならば三段位迄の實力を得る事は左程困難な問題ではありません、好い實例が五段で亡くなられた寺田淺次郎氏の如きで寺田五段は中年までは普通の將棋指でした

四十代に

なつて漸う初段を得られた位のヘボ將棋でしたのが其後二三年間に長足の進歩をして四段迄漕附け晩年には强五段になりました、私の弟子に二十三歳になる若者がありましたが之れは私の處へ來て漸う一箇年間位の短い日子で忽ち二段の位で格合となりました

何でも專念

にやりさへすれば必ず有段者の資格を得られる事は私が保證しますよ、さうして自分勝手な邪道を歩まれては困ります、總ての物事が其道によつてそれ〴〵規定作法のあるもので將棋にも將棋の規定作法があるのですから其れは嚴格に守つて戰かねばなりません而して

精神練磨

を行ると同時に技術の練習、行つたら必ず斯道の大家と成得る事に疑ひはありません、偖う言ふと大層な樣に聞ゆますが、將棋を早く上達する秘訣は之からお話するタッタ三箇條を呑込めば可いのです

介石の二大豫言　京城の繁榮と物價の下る時

大正七年の秋に歐洲大戰の休止する事、數月前に支那の政治的中心として世人を驚かした明治町の岡村介石君は社會一般の惑ひの爲めに口頭して最近豫言する處を紹介し中るか外るか、御慰みに供しよう、先づ戰後經濟の勝敗、物價の昂騰は本年を絶頂とし引續き大正九、十の三年に亘つて緩らない、十一年の中から下り坂となり十二、十三、十四の三年は大不景氣大暴落のどん底となる、此の標準で處世すれば宜しい、三月光一君から大正十二年には一暴落がある（中略）この豫言とは全然正反對である事を記憶されたい、次に京城の繁榮は將來府内の發展は中心に移つて首都は南大門から東大門內外に伸びて京城市の將來は本町の一部、鍾路、黄金町等の中心となるなら、現在の京城は中心に遷れて發達する、若し夫れ致富成功に志ある諸君は宜しく此の註宣に信頼せよ、唱。

運動界

大阪優勝旗爭奪　庭球リーグ戰

朝鮮體育協會主催大阪朝日新聞社優勝旗爭奪庭球大會は既報の如く愈々十四日秋季皇靈祭の佳日を卜し午前八時半より市内長谷川町三井物産コートに於て開催すべく申込みたるもの左記十七團體の多數に達し一團體二組宛の選手が出場して熱戰を交ゆる筈にして既に協會庭球部にては十二、十三日夜朝鮮商業銀行倶樂部に集會して輪番を決すべく協議を重ね試合に關する諸般の打合を爲すと共に審判長以下の係員を左の如く依嘱せり

（審判長）池田（副審判長）菊田（正審判者）木原、立見、池原、宮川（補缺係）菊田、立見、諸岡、森、内藤、岡本（揭示係）水元、岡本（場内係）中島、戸森

試合規定

▲參加團體選手は午前八時半迄にコートに參集の事▲番組抽籤は午前八時半を以て行ひ直ちに試合を開始す▲抽籤執行時刻迄に不參の團體は棄權と見做す事あるべし▲試合規定は協會庭球部の規定に據る事▲ライン審判員は各チーム交代之に當る事▲優勝旗返還式は正午之を行ふ事

▲出場團體及び選手▲

三井（松本、大前、小浦、尾）　商銀（森、岡部、永山、高平）　倭城（大島、小島、中島、深澤）　東亞（今田、牧野、宗像、吉）　遞信（前田、上田、永元、河野）　中試（李、諸岡、村、佐木）　工專（鮫島、岡本、二神、中九）　鮮銀（粟原、永野、青木、木場）　京電（竹田、永井、吉田、西山）　醫專（久保、久々、平良、福島）　鐵道（中川、若泉、矢野、内藤）　龍山（奥田、大内、永田、太田）　▲郵便局、東拓、殖銀、一銀、鐘[illegible]

外人團對東專

廿四日午後三時より培材學堂コートにて在京城米人野球團對東洋協會專門學校チームの試合あり觀覽を歡迎すと外人團チーム左の如し

（二壘）ラムセイ（一壘）シフリー（遊）トムソン（三壘）バーンハート（右）ギュリック（中）ケイブル（左）シイルド（投）ヒッチ（捕）ベック（審判）モリス

演藝

▲壽館　今度壽館に來た歌舞伎若手一行は久振の舊劇開演ではあり一行は揃ひも揃つて技藝熱心に加へて呼吸もしつくりと能く合ひ居るか一行は揃ひも揃つて技藝熱心の折柄の好季節とて可成の入を取つて居る、中にも座長の嵐松雀は老役に好い女形も可なりと云ふ評判で[illegible]……　[illegible]

新古書陳列即賣會

時日　來る廿七日下見　同廿八日即賣開札（午後四時）　御入札隨時

場所　於階上　京城日報社代理部

苗木と種子は是非御用命をこふ

內外山林用種苗問屋

千葉縣東葛飾郡川間村中里（振替東京一七三四番　電話東京五〇〇〇番）

諸官署御用達　羽柳常八商店

期米仲買店御披露

自己ノ爲メニ一切ノ思惑ヲ爲サズ絶對ナル御客本位、堅實ナル商方針ヲ以テ營業ノ本領トスル皆樣ヨリ御待乘ノ（マルヤス）仲買店ハ茲ニ新ニ生レ申候去ル二十二日（月曜日）ヲ以テ愈々蓋切開業ノ上御期待通リノ御滿足ヲ各位ニ供シ可申誠心努力仕可候間何卒多々益々御引立御用命ノ程奉願上候

大正八年九月二十日

株式會社仁川米豆取引所仲買人

（マルヤス）仲買店

仁川海岸町三丁目

電話　長　受　九五二一　二五六三　七五二七　番

電略　ニンセン　仁川マルヤン

大阪株式　二十三日後場大引　前日比較
[illegible]

みだれ咲き

第百五十五回　島山碧波作　森田久畫

夫れと色には出さ無いが、次郎吉は親子が仕渡ましたりと喜んだ。

『姉さん、さう云ふことなら今云つた通りだから三四日傭ひ御覧、夫で先きになつてお互ひに氣盤が折が合ふやうになつた時は身分にもしやうじやないか』

『有難うございます。夫では伯父さん我家へお歸りになつたら』

紛れもお運に惚れ込んでしまつた女將のお藤は、非常に打ち解けて話を進める。

『破ゝことになつたら話をして下さい、さうして明日でもお徹さんが着替を持つて來る時に三味線も持つて來て貰れるやうに仰しやつて下さいませんか』

『承知した、夫じやお運ちやんも精々働いて樣類の毛唐人を退治てやるさ』

『ね、……』

お運は態と淋しく俯首た、が女將はお運に三味線の用意まであることを聴くと、飛んだ掘り出し物と心から喜ぶのであつた。

『姉さん、我家へ來る客なぞはたまには本當に唄はれる人もあるが、大概磯節位が關の山なんだから絃の方はさう心配は要らないわ、夫に我家にも三味線の二三挺位はあるから都合で持つて來無ても宜いわ』

『でも四六云ふとで師匠介になつて居る以上は、さうも參りませんわ……』

『あら馬鹿に堅いのだね、時に斯う話が極つたら御祝ひに一杯酌けるから次郎さんも緩りしてお異れな、其の内にはあの人も歸つて來るから』

斯う云つて心の酌婦に酒肴の用意を命じたお藤は。

『お運ちやん、話が極つたら我家の人だから、さう膨爪らしく坐つて居無くも宜いわ、ねえ次郎さん、お運ちやんは飲ける口なんだらう』

『さアどうでせうか、何しろ二三年前に府濱から歸つて來た時始めて逢つたのですから、其の方は判りません』と、答へて酌婦が勝部を運んで來ると少しく後へ退りながら。

『時に親方はお留守なんですかお女將』

『あゝ近所に一寸したのが出來て居ると云つて呼びに來たものだから出掛けて行つたわ』

『あゝ左樣ですか、何時頃お歸りでせう』

『日の暮には歸ると云つて出て行つたが、素人衆の寄り集りだから、ヒヨツとすると盃が長引くかも知れないわ』

『さうですか』

次郎吉は態と頭を掻いて當惑らしい表情をした。

『次郎さん、あの人が歸らないでも話は判つて居るよ』

飜ちかの世話賃と早合點をしたお藤は、一人で大きく呑み頷をした。

『へゝゝ、左樣でございますか』

再び頭を掻いた次郎吉は、差された盃を受けてペコリと頭を下げた、彼れとしては自分の報告を待つて居る初江等に早く知らせたいが、餘所ながら操子の樣子も探らうとして緩り構へた

『時に此の姉さんのことは春花園の方へは渡り付け無くも構は無いだらうね』

『わ、構いません、林造の爲ることは少し癪に障つて總て直接連れて來たのですから、お運ちやんが容か呼ぶやうでしたら私の連れて來た娘と吹聽して下さいね』

平素に無く早くも醉の廻つたらしい次郎吉は、手にした盃を自暴に煽つて。

『時にあの阿魔はまだウンと云つて働きませんかへ』

斯う云つて醉態を裝ふ彼れは、女將お藤の面を覗き上げると

『……』

花の家の女將は無言の儘で次郎吉に何か目配せをした。彼れの問ひには答へ無いで不語の囁きを送つた。

御待ち兼ねの
玄武栗
愈々本日より賣出し
京城旭町營電話一八五二
玄武堂

人參玉子
京城本町四丁目電話一四八〇〇・一八七〇番
ツ 津村兄弟商會

玩具に就て世人の研究を望む（四）

北原延子

◎積木の點に於ても實に長短大小何十かの小木切にて複雜の者を作つて居る之等の物は幼兒には到底完全に使ひ分ひはなし得られない從つて了解が出來まい幼兒に使用し得られない物了解の出來ないものは玩具の價値を全く失つて居ると云はなければならないそして一方幼兒の自然的智識の進歩に從つて多少の變化をなしつゝ漸進する樣に出來て居るものは全くない大方玩具は造害で嘴に孔をあけたり剥り扱いたり掘つたりして玩具其自身の程度をさへ妨げて居る◎農具に於いても全々盤の上の玩具に過ぎない此樣な物をどうして實際使用に適する樣製造されないのだらうかと私は不思議で絕らない以上の樣な玩具が洪水の如く出たりするのは全く幼兒の自發的進歩を妨げて居ると思ふ幼兒が斯の如き變化のない至つて興味の少い玩具に對し冷酷（尤も一時的の喜びはあれど）の取扱をなすは無理からぬことである私は時々憶面もなく『こんなものを求める人がありますか？』と驚異の眼を見張る時があるが實際こうした物を店頭に陳し平氣で客の御機嫌を伺つて居る者も責任をもちながら玩具の改善等には見向きもせずまんまと見逃してゐる或一面の人も平氣でつまらぬ物を買つて居る人も實に茲に到つては言語同斷だ。これを根本的に改善するはそも誰の責任に歸するであらうか？

わた
京城北米倉町
旭商會

◎千日前土地建物會社近況　同社經營は大阪指定興行地たる千日前にあり總坪數貳千餘坪を算し約千日前の三分の一を占有せり經營地内三ヶ所の興行場を有する外前浴場の設けあるも此度大阪市民二百萬の渇望を癒する爲同浴場に一大擴張を施し將來千日前の代表的建物たるべき大噴泉浴場を現出せんとしつつあり同場所内外なりしも共後の發展に伴ひ現行は其の地價千七百餘圓にして只に所有地だけにても既に貳百萬圓の收益あり會社の方針に付き聞く所に依れば根本を最も安全なる場所に從き營業上の利益並に貸地家賃等の收益と相俟ちて年と共に大なる盛況を遂げんとするもののなりと而して此の際各有志の勸めに依り將資一百五拾萬圓に對する株式三萬株の中五千株を割きて公募することゝなりたるが之れに應ずるもの多し配當の率に於ても優に三割を下らざるべく好個の放資物たるを疑はず

我等の俳句

浮萍樓

○
教師よ生徒の一人にも逢はないで秋の遲水
秋彼岸晴れて私は朝からひもじく茹でたばかりの栗の熱さの銘々でありし

○　鳥堂
竹切りが來て容易父を起たし得る穴掘等一つ時秋雲の樹頭明るく秋日のすげなき犬の叱りよさ

—一八、九、二二、子規忌第三夜—

日報俳壇

■杉檜の雫　齊木十神山人（選題）

○
空車挽き行く暑き晝かな
朝の食卓に及ぶ菅田の風嬉し
杉檜雫降らすや夏の山
青芒に泥染めて引きし出水かな
裸馬追ひ渡る人や夏の河
松籟に和す水音や夏の山
口つけて水食るや夏の山
建議容れぬ衆傾や夏の夜
撥ね讀み草堂の兒等や蕗の碧
蛾の營み見て居る和子やポプラ蔭　平生　松平（京城）

○
灯點して機織る家や廊の中
支那雲雀の籠吊しあり雲の峰
道問へば迎ぐる少女や雲の峰
秋立ちて寄しき胡瓜の形かな
校舍の棟に並べる鳩や雲の峰
扇後にて羽搏く鷄や夕光晴
米のよに砂白き庭や夕立晴

○　岸待　賀（[illegible]）
夜空晴れて秋近き土用する
黄の[illegible]も暑き事務所の西日哉
口笛鳴らす登校の兒や蟬日
髮にかも似たる細雨や萩の莊
紫陽花に散りて乾くや絞り染め

新刊紹介

◆國民教育（一〇の九）　教育家の就集せる論說、研究、批評、文藝其の他教育界に關する有益なる記事豐富なり（三十錢、東京市外駒込町上富田三四番地國民教育社）

◆活動雜誌　五の一〇　新らしきフヰルムを記事寫眞版を以て多數に紹介し封切寫眞の解說もあり豐富なる材料によりて出來たる雜誌なり（四十錢、東京京橋區三十間堀二丁目一〇共社）

◆建築新報（一の五）　四拾錢東京府豐多摩郡戸塚町建築新報社

◆アムブレックス（一）　東京市麹町區丸ノ内内仲通二アムブレックス株式會社日本支社

◆葉（一二三）　武拾武錢、大阪市東區高麗橋通五丁目十八園西園寺會

◆刀劍と歴史（一〇八）　參拾五錢　東京府豐多摩郡澁谷町下澁谷南豐島御料地羽澤文庫

新龍山齒科醫院
新龍山三角地西へ入る
東京齒科醫學士　廣瀨文質

讀者の領分

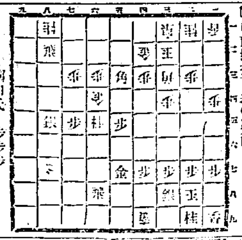
京日紙上俳句會は[illegible]はしき事[illegible]であるが名吟佳什の多からんことを[illegible]いこともあらう、[illegible]はくは各人眞面目な[illegible]る態度を以て之に臨み、藝術の眞價を味はれん事を（京城俳壇の一人）△紙上俳句會の御催し大賛成の一人なりア、發表の日が待ち遠しい（明治者）△明治六年發行の收入印紙明治十年頃よりの古郵便切手記念切手等持つて居ります、御望みの方あれば讓りたし、讀者の領分迄（[illegible]ーチー生）△渡邊三等[illegible]の初歩位なら共に研究しましやうか六時頃から下記へ御出で下さい（[illegible]來倉町一四〇ノ六二號小林）△今度委任統治になつた、カロリン諸島へは如何なる手續きを致せば移かれるのでしようか又委細は何處にたづねばいいのでございませうか御ついでに兵役の關係さし承りたうございます（[illegible]）△仁川某倶樂部[illegible]

將棋新手合（其六）

溝呂木六段評

△香落
△金山　園田　四段（二段）
▲京城　佐藤八十二郎（初段）

▲は前號指了迄の局面



持駒（園田氏）歩歩歩（佐藤氏）金香歩歩

△四九銀▲五二歩△二六角なる▲六五金△同飛▲六四香△同飛▲同歩△三六香▲九八飛（カ）△三八銀打▲五五角（ヨ）△五三歩▲同歩△五四歩▲同歩△五三歩▲四一金打（タ）

溝呂木六段講評

▲（カ）九八飛は八八飛と打つ處なり
▲（ヨ）五五角は大惡手なり四四角と指せば面白し
▲（タ）四一金も惡し此處は飛角七一金と打ち敵の飛將を私が陣地より追出して防禦する處也

朝鮮總督府遞信局
購買組合指定店
和洋雜貨販賣
京日代理部

模造品續出す御注意

オキシパサー

本器は科學界の泰斗マイケルファラデー氏の發見唱道に係りダイヤマグチヂズムの原理を基くく大氣中の酸素に依る治療器を利用にして使用後直に
脈博を整調し強壯を感じ疾病の根元を絕滅せしむる苦痛を嘆す物理的治療法を中の備せたる唯一の特許器に多年病者に効ある治療器也
効力永久にして藥品等を要せず使用の費用を代る何等の手數も要せず一個の使用にて何人にも使用し得らるゝ危險なく婦人子供も容易に使用することを得
ウマチス、神經痛、胃病、肺病、心臟病、腎臟炎、婦人病、生殖器病、中風、糖尿病、呼吸器病等に効あり性病科に偉大なる効力を有す
治療法全部割引説明書は申込次第郵送す

定價金參拾八圓

本器の効力卓絶なると異常なる大發展とを羨望し近時幾多の模造品を製出せり就て永久に效力なる眞正の本器に御注意あらんことを切望す

東京麹町區有樂町一ノ三
大日本オキシパサー商會
電話本局二六九七・振替東京二三八二一番

自働車運轉手養成

實習本位短期（速成一個月本科二個月）卒業就職多大
規則書申込次第進呈す○郵券二錢を添へ至急申込め
會長　川崎自働車株式會社長　川添榮吉
東京羽田穴守
東京自働車協會

男女生殖器病

發育不完全、包莖、陰萎、早漏、神經衰弱、痳病、專賣特許眞空療法器で子宮病不姙症等に[illegible]て復活すハガキで照會あれば圖入說明書無代進呈一切說明
東京神田ケ町　電話神田七一二
眞空療法研究所

（説明書無代進呈）

クトウ蓄音機
一臺金七圓

○普通ノ蓄音機ト同樣ナル使用法ニテ取扱簡單ナリ○何人モ容易ニ使用シ得ル事○完全ナル發音ト明瞭ナル響音○無料修繕ノ保證○永久使用ニ堪ヘ故障ナシ○賣捌店ナシ直接注文ノ事
說明書無代進呈
東京神田區今川小路一ノ三
電話本局二七六六番　振替東京三六二五番
製造發賣元　藤屋商會

通知書
帝國發明協會
會長侯爵大隈重信
帝國發明協會會長侯爵大隈重信殿ヨリ「クトウ蓄音機」發明ニ付キ表彰状ヲ下附セラル
藤屋商會殿

宮内省御買上通知書

帝國發明家協會々員商工技術家團體全國發明品共進會より大日本帝國農商務省特許局の「不發明」特許番號第二五六八〇號第三一六九九號

ちの藥

如何なる難症の痔疾も服めば不思議によく治る奇藥あり返信料添へ申込めば詳細の説明書を無代進呈
東京芝區南佐久間町一ノ三
大井山堂

只ほど安いものはない

肺病ろくまく

七不思議獨診斷と全治實驗只上る

肺病やろくまくは大病には相違ないが療法宜ろしきを得ば必ず治するから患者は決して力を落すこゝはありません現に氏の許へは御蔭樣で助かつた自ら來たり又遠方から態々逃べに治癒状をよこす人が引きも切れざる實況であります

澤山來るかと云ふに氏は自身の病に罹つたことがありまして轉地もして見たり藥も種々服用したが更らに効なきのみか益々重くなつた、此時氏は胸中に深く覺悟する所あり自ら進んで最後の一奇藥實驗せしに發く樣に効驗現はれそれから一日毎に輕快になり間もなく全治したので氏は吾見につまされ温かい同情が湧き自己全治實驗療法を世上の患者に分たれつゝあるか前記の如く病者の爲に救ひの神となりつゝあるされば近くの希望者は直接訪問遠方はハガキで照會されよ七ふしぎ獨り診斷自己全治實驗療法を全部秘封の上無料で進呈する由申込所は東京日本橋區馬喰町二番地安原尚親であります

法人登記公告

平壤金融組合ハ大正八年九月拾日[illegible]ヲ京畿道高陽郡龍山面、西面、漢江面、古德面、松坡面ト變更ス
右大正八年九月拾八日登記
京城地方法院平澤出張所

商業登記公告

主人共同貿易株式會社ハ大正八年九月參日支配人李錫泰ヲ解任セリ
右大正八年九月六日登記

東京市麹町區上二番町拾八番地米井信夫ハ大正八年九月壹日株式會社明治屋ノ取締役ニ就任セリ

東亞煙草株式會社取締役馬詰次男ハ大正八年八月貳拾五日其ノ住所ヲ京城府西小門町七十五番地ニ移轉ス
右大正八年九月八日登記

朝鮮貿易株式會社ハ大正八年九月六日各株ニ付金拾圓ヲ拂込ヲ了シタル株ノ拂込額ヲ金貳拾圓ト變更ス

株式會社福井商店取締役印東八大正八年八月貳拾九日其ノ住所ヲ京城府櫻井町貳丁目九ノ四番地ニ移轉ス

[illegible]

右大正八年九月[illegible]日登記

京城地方法院

[illegible]

資生病院
京城府南大門通二丁目一番地
電話二四一番
內科　小兒科
入院隨意
施療す
醫學博士　古城憲治
每日五名を限り
醫學得業士　打田義芳

高級婦人藥
（五大博士實驗證明）
きツとキツとく

母の命

女一代の衛生（美本一册）
増田博士及佐藤、西巻、北島三醫學士共著
何人にも無代にて進呈
東京京橋新榮町四丁目
笹岡省三藥房
振替東京五〇一番
電話京橋二〇五〇番
藥價
二日分卅錢、四日分六拾錢、七日分壹圓二週分貳圓八拾錢、十週分七圓
◎萬一御近所に取扱店なき節は本舖へ御注文あれ
[illegible]

ORYZANIN

脚氣問題ト

オリザニン

鈴木博士ノ「オリザニン」出デ、約十年、營養問題ニ、脚氣問題ニ、各國學者ノ之ヲ研究論議スルモノ愈々多ク、近クハ田中博士、島薗博士ノ脚氣病原多種說（營養學雜誌第五年五十五號）トナリ、島薗博士ノ脚氣ニ對スル講演（日本内科學會總會演說）ニ說カル、トコロトナリテ其價値益々顯著ナラントス。

「オリザニン」ハ脚氣ニ對シ速カニ患者ノ自覺症狀（胸内苦悶、心悸亢進等）ヲ消失セシメ、食慾ヲ增進シ、便通ヲ整ヘ、心臟力ヲ旺盛ナラシメ、脈量增大、脈搏緩徐ヲ來タシテ、最モ危險ナル血行器（心臟）障害ヲ除去スル作用著明ナリ。

前記ノ效用ハ既ニ「オリザニン」ヲ實驗サレタル臨牀家ノ夙ニ證認セラル、トコロ、弊社ハ尚汎ク大方醫家ノ使用論議ヲ俟タントス、以之レ脚氣問題ト治療劑ノ解決ニ一ニ各位ノ雙肩ニアレバナリ。

▼說明書アリ進呈ス

種類　錠劑　一〇〇瓦　四五〇瓦　散藥　四五瓦

發賣元
東京室町　三共株式會社
大阪平野橋　同　大阪出張所

報恩的特價大販賣

▲高等既製冬洋服類

◎諸物價ノ暴騰ハ尚天上不知文官制服騰止ノ秋ニ當リ弊店儀夙ニ多年各位ノ御引立ニ報ヒン爲特製高等既製品特價提供仕候間何卒多少ニ不拘御用命仰付被下度奉懇願候

世界ノ大勢將ニ經濟戰ニ移レリ進ンデ經濟的物品ノ需用ニ！

◎市内ノ方ハ（電話百〇五番）（郵便ハガキ）ニテ御往文次第直ニ持參致可候

◎地方ノ方ハ（御申越次第）代金引換小包ニテ御送附ヤ可候（御照會ノ向ニ）ハ可成迅速ニ詳細御回答申上可候

◎寸法合ザル時ハ弊店發賣品ニ限リ實費ヲ以テ御体ニ合シ急場ノ御用ニモ辨シ得ベク職工ノ準備充分ニ候

尚一般新調品ノ御用ニモ應シ申可候

舊龍山元町貳丁目
電話百〇五番
振替口座三八一三
コ　奥市金子商店洋服部

アナタの手に
カトウ百毒下しが
あれば……
聽て……
アナタの體内より
恐るべき病毒は
驅除せられます

カトウ
百毒下し

本舖伊勢
加藤翠松堂

笹山章著
新案獨學イロハ辭典付
ウツボ屋書店發行
鮮語自在
ポケツト形二百頁
定價五十錢　送料貳錢
發行十ケ月余ニシテ版ヲ重ヌル事既ニ四回、以ツテ本書ガ如何ニ其内容ノ充實セルカヲ知ルニ足ラン……爲人必携の良書ハ是！
發賣元
京城日報社代理部